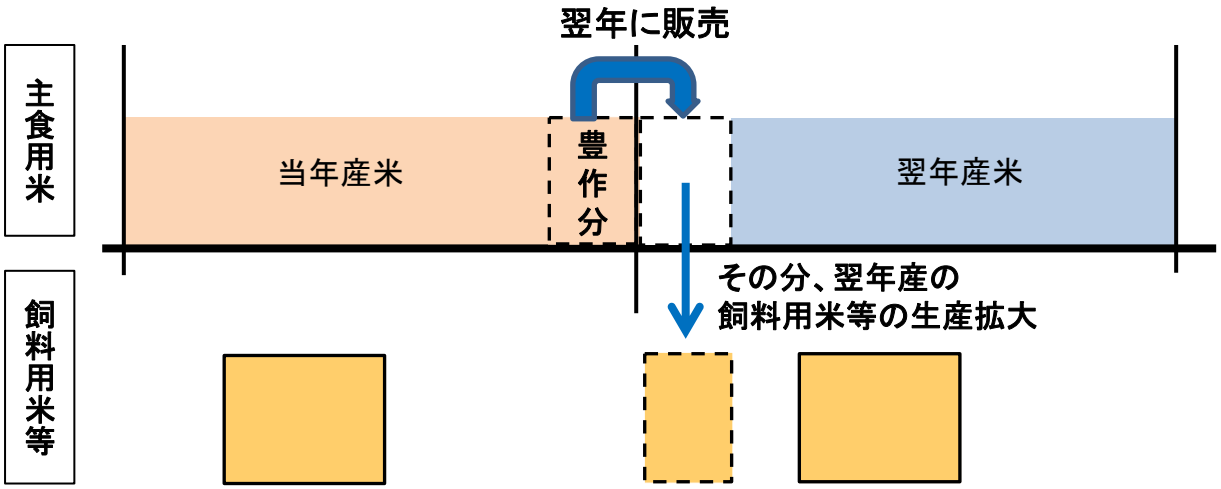
（5）主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

①　主食用米の需給安定の考え方

- 「需要に応じた生産を行ってもなお、気象の影響等により、必要な場合」に主食用米を長期計画的に販売する取組や、輸出用など他用途への販売を行う取組等を自主的に実施するための支援措置として、「米穀周年供給・需要拡大支援事業」を実施。（米穀周年供給・需要拡大支援事業：令和３年度予算概算要求額50億円（前年度：50億円））
- 必要がある場合に、この支援措置を活用して、豊作分を翌年に回し、その分、水田活用の直接支払交付金を活用して、翌年産の飼料用米等の生産を拡大して、主食用米の供給を絞るといった取組を定着させ、主食用米の需給の安定を図っていくことが重要。
（水田活用の直接支払交付金：令和３年度予算概算要求額 3,050億円（前年度：3,050億円））



②　米穀周年供給・需要拡大支援事業のスキーム（令和3年度予算概算要求ベース）

＜対策のポイント＞
生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や輸出用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、**民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援。**

＜政策目標＞
生産者、集荷業者・団体による自主的な経営判断や販売戦略に基づく、需要に応じた米の生産・販売の実現。

＜事業の内容＞

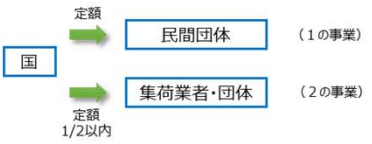
全国事業

1．業務用米、輸出用米等の安定取引拡大支援
産地と中食・外食事業者等との安定取引を拡大するため、**民間団体が行う業務用米や輸出用米の生産・流通の拡大に向けた展示商談会等を支援**します。

産地

2．周年供給・需要拡大支援
産地において、あらかじめ生産者等が積立てを行い、以下の取組を実施する場合に支援します。
① 主食用米を**翌年から翌々年以降に長期計画的に販売**する取組（収穫前契約、複数年契約の場合は追加的に支援。酒造好適米の保管経費の支援対象期間を拡大。）
② 主食用米を**輸出向けに販売する際の商品開発、販売促進等**の取組
③ 主食用米を**業務用向け等に販売する際の商品開発、販売促進等**の取組
④ 主食用米を**非主食用へ販売**する取組
また、米の流通合理化を進めるため、玄米の推奨規格フレコンを活用した**輸送モデル実証**を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

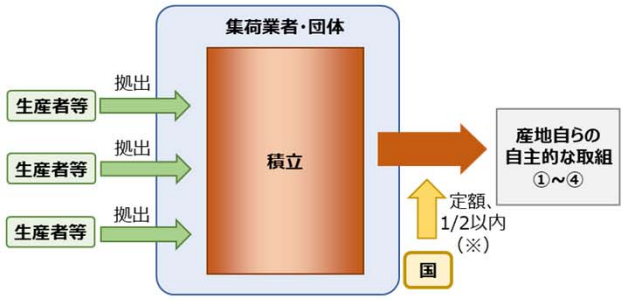
1．業務用米、輸出用米等の安定取引拡大支援

〔業務用米取引セミナー〕

〔展示商談会〕

〔輸出用米商談会〕

2．周年供給・需要拡大支援



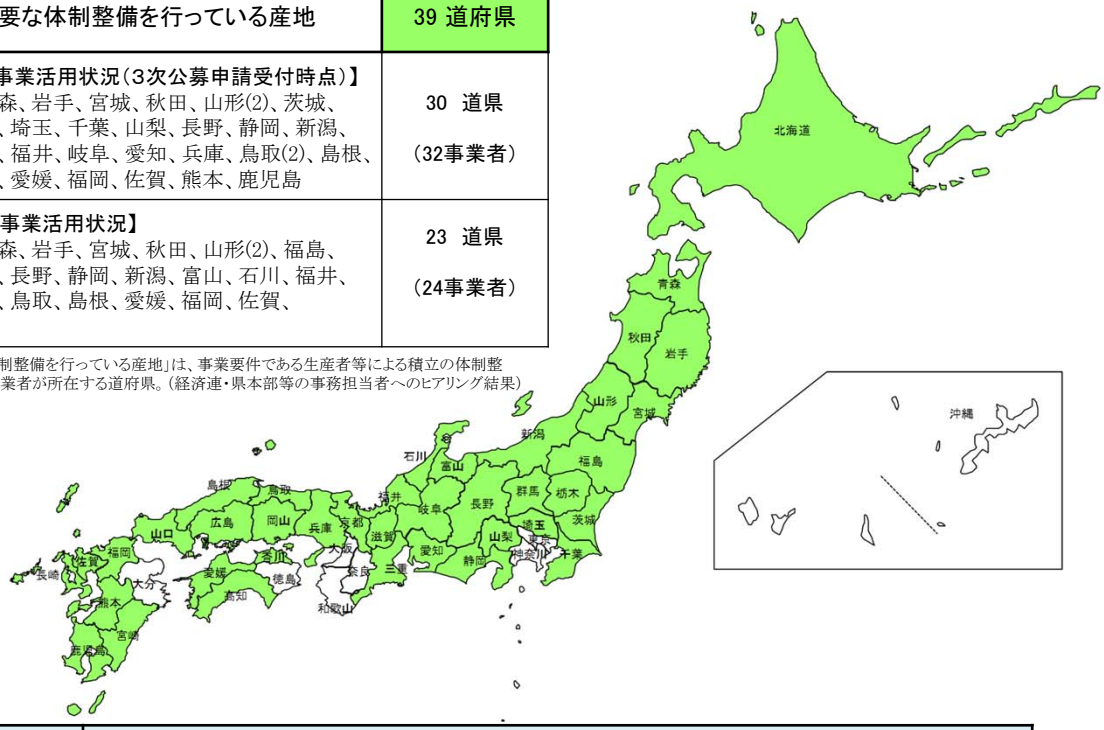
（※）　値引きや価格差補てんのための費用は支援の対象外。

③　米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備状況

- 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備は、39道府県の43事業者において行われている状況。
- 令和２年度（３次公募申請受付時点）は30道県（32事業者）が事業を活用（令和元年度は23道県（24事業者）が事業を活用）。
- 出来秋の需給対策として、今後とも本事業を継続･推進。

事業に必要な体制整備を行っている産地	39 道府県
【令和2年度事業活用状況（3次公募申請受付時点）】 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、山梨、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、兵庫、鳥取(2)、島根、広島、山口、愛媛、福岡、佐賀、熊本、鹿児島	30 道県 （32事業者）
【令和元年度事業活用状況】 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、福島、栃木、山梨、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、愛知、兵庫、鳥取、島根、愛媛、福岡、佐賀、鹿児島	23 道県 （24事業者）

注）「事業に必要な体制整備を行っている産地」は、事業要件である生産者等による積立の体制整備等を行っている事業者が所在する道府県。（経済連･県本部等の事務担当者へのヒアリング結果）



主な産地	これまでの主な取組概要
北海道	**【長期計画的販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【輸出向けへの販売促進等の取組】** ・ 海外向け北海道米PRパンフレットの作成配布 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した北海道産米のPR ・ 認知度向上に向けた情報収集、データ分析による販路拡大手法の検討
秋田	**【長期計画的な販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した秋田県産米のPR ・ 食味分析データを用いた販売促進パンフレットの作成配布 ・ 外食事業者等が参加する各種商談会での試食等の実施
山形	**【輸出向けへの販売促進等の取組】** ・ 海外百貨店等での「つや姫」、「はえぬき」PRキャンペーンの開催 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した山形県産米のPR ・ 販路拡大に向けたコンサルティング活動
新潟	**【長期計画的な販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した新潟県産米のPR ・ JRエキナカ店舗との連携による販売促進活動の実施 ・ インターネット調査による新潟県産米の認知度･消費者ニーズ等の把握
石川	**【長期計画的販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【輸出向けへの販売促進等の取組】** ・ 現地市場等調査による実需者ニーズの把握や石川県産米パンフレットの作成配布 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した石川県産米のPR ・ 毎月２日を「おにぎりの日」に制定し、これを起点にした試食イベント等の開催

（６）コメ海外市場拡大戦略プロジェクト（平成29年９月８日公表）

我が国のコメの消費量が毎年約10万トン減少していく中で、食料自給率・食料自給力の向上や米農家の所得向上を図っていくためには、海外市場に積極的に進出し、輸出を拡大していくことが喫緊の課題。
→ このため、平成29年９月に「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」を立ち上げ、コメの輸出量を飛躍的に拡大するため、戦略的に輸出に取り組む関係者を特定し、それらが連携した個別具体的な取組を強力に後押しする。

（１）戦略的輸出事業者

令和元年に向けた飛躍的な輸出目標を掲げ、コメ輸出の戦略的な拡大に取り組む輸出事業者を「戦略的輸出事業者」として特定。

「戦略的輸出事業者」と連携して、輸出用米の安定的な生産に取り組む「戦略的輸出基地」づくりを推進

「戦略的輸出事業者」等と連携したプロモーション等により、輸出先国における日本産米の需要を拡大

産地と事業者の結びつきの強化・拡大

連携したプロモーション等の実施

（２）戦略的輸出基地（産地）

輸出産地としての取組方針を掲げ、輸出用米の安定的な生産に取り組む産地（法人・団体）を「戦略的輸出基地」として特定。

コメ輸出の飛躍的拡大

目標：10万トン(※)

（３）戦略的輸出ターゲット国

「戦略的輸出事業者」が輸出を拡大する国を中心に、重点的にプロモーション等を行う「戦略的輸出ターゲット国」を特定。

→ 中国、香港、シンガポール、米国、ＥＵ等

（※）米菓・日本酒等の原料米換算分を含む。

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」の参加状況について

○　本プロジェクトの参加状況

令和２年９月３０日時点の戦略的輸出事業者及び戦略的輸出基地の参加状況は以下のとおりとなっています。

(ア)戦略的輸出事業者　　７４事業者（目標数量合計 １４万トン※）

(イ)戦略的輸出基地

(1)団体・法人　　２５４産地

(2)都道府県単位の集荷団体等　　２１団体

（(1)以外の産地も含めた取組を推進する都道府県単位の団体等）

(3)全国単位の集荷団体等　　１団体

（(1)、(2)以外の産地も含めた取組を推進する全国単位の団体等）

(ウ)戦略的輸出ターゲット国

戦略的輸出事業者から提出された「重点的に輸出を拡大する国・地域」は以下のとおり。

中国、台湾、香港、マカオ、シンガポール、タイ、ベトナム、マレーシア、モンゴル、米国、カナダ、EU、スイス、オーストラリア、ロシア、中東、インド

※輸出事業者の目標の積み上げにより、重複して計上される場合があります。

○　今後の取組方針

海外市場における日本産米の需要をより一層喚起し、輸出拡大に繋げるため、令和元年度・令和2年度補正予算に盛り込まれた輸出促進予算等を活用して戦略的輸出事業者による海外市場開拓を強力に推進します。

また、海外需要に応じた輸出用米の生産拡大を進めるため、戦略的輸出事業者と戦略的輸出基地の結びつけ・マッチングを進めるとともに、各県・地域が水田フル活用ビジョンの検討を進める中で、戦略的輸出事業者と戦略的輸出基地との間で輸出用米の具体的な生産数量や品種等の調整が進むよう、関係者が一体となって輸出用米生産の取組を推進します。

なお、引き続き、本プロジェクトに参加する輸出事業者及び産地の団体・法人を募集します。本プロジェクトへの参加を希望する輸出事業者及び産地の団体・法人は、下記URLの様式に必要事項を記載の上、以下の宛先に郵送、FAX又は電子メールにて提出してください。

「コメ輸出拡大プラン（輸出事業者用）」の提出先

〒100-8950
東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省政策統括官付
農産企画課米穀輸出企画班 島本、斎藤、鈴木
E-mail:kome_yusyutu@maff.go.jp
TEL:03-6738-6069、FAX:03-6738-8976

「コメ輸出産地取組方針（産地の団体・法人用）」の提出先

〒100-8950
東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省政策統括官付
穀物課　新保、武内、桒原
E-mail:kome_santi@maff.go.jp
TEL:03-6744-2108、FAX:03-6744-2523

農林水産省ホームページで「米の輸出について」のページを開設しました！「米の輸出について」のページには、本プロジェクトの情報やコメ輸出に関する様々な情報を掲載しています。
また同ページには、コメの輸出について分かりやすく説明した動画を公開しています。
「農林水産省ホームページ」トップページの「キーワード」にある「米の輸出」からご覧頂けます！

（農新水産省ホームページ「米の輸出について」URL）
http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html

Ⅴ　その他

（１）水稲うるち玄米の農産物検査結果

- 令和２年産水稲うるち玄米の令和２年１０月30日現在の検査数量は、３６３万トン。
- １等米比率は、８０.８%。

①　検査数量の推移（累計）

単位：千ﾄﾝ

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
27	11	220	1,537	3,506	3,964	4,149	4,252	4,385	4,518	4,869
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	4,764
30	21	297	1,446	3,328	3,782	3,962	4,075	4,199	4,325	4,656
元		193	1,651	3,448	3,929	4,118			4,491	
参考：前年比		65%	114%	104%	104%	104%			104%	
2		225	1,780	3,633						
参考：前年比		117%	108%	105%						

注：1　各月末時点の検査数量である。
　　2　生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。
　　3　「農林水産大臣の定める様式及び農林水産大臣の定める期日」の告示に基づく報告を集計（公表）したものである。

②　検査数量及び等級比率（年産別）

単位：トン、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		１等	２等	３等	規格外	１等	２等	３等	規格外
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041,489	3,953,978	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,205,717	4,112,147	905,866	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,274,634	4,291,267	806,063	70,348	106,956	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,868,582	4,016,682	687,771	82,654	81,475	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,928,745	4,110,565	668,746	67,438	81,995	83.4	13.6	1.4	1.7
29	4,763,550	3,919,530	676,990	74,247	92,784	82.3	14.2	1.6	1.9
30	4,655,749	3,737,664	732,043	84,232	101,811	80.3	15.7	1.8	2.2
元(注3)	4,491,055	3,276,625	1,000,643	136,767	77,020	73.0	22.3	3.0	1.7
2(注4)	3,632,624	2,934,759	596,108	70,429	31,328	80.8	16.4	1.9	0.9

資料：　農林水産省とりまとめ
注：１　等級比率は、１等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、１等に格付けされた割合である。
　　２　30年産米までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）。
　　３　元年産米については、令和２年３月31日現在（速報値）。
　　４　２年産米については、令和２年10月31日現在（速報値）。

（2）飼料用米の需要量

- 畜産側の令和２年産に係る飼料用米の年間需要量は、約１２０万トン。
〔農林水産省生産局畜産部飼料課調べ〕

① 全農グループ飼料会社：約65万トン
② (協)日本飼料工業会組合員工場：約46万トン
③ 全国酪農業協同組合連合会：約１万トン
④ 日本養鶏連：約3万トン

- 畜産農家：約２万トン〔51件〕（新規需要量、令和２年９月現在）
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地区	年間使用可能数量（千トン）	備　考
北海道	58	ホクレンくみあい飼料
東北	199	ＪＡ全農北日本くみあい飼料
関東	122	ＪＡ東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	21	ＪＡ東日本くみあい飼料
東海	32	〃
近畿・中国	21	ＪＡ西日本くみあい飼料
四国	29	〃
北九州	33	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	137	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
合　計	652	

(※) 使用可能数量は、製造工程・能力から試算した数量。
(※) MA米、備蓄米を含んだ場合の年間使用可能数量は、約820千ﾄﾝ。
(※) 畜種別の使用割合は、グループ内の飼料会社からの聞取りをもとに、養鶏約59%、養豚約31%、養牛約10%と推計。
(※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等により制限される可能性がある。
(※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：JA全農　畜産生産部麦類・副原料課　TEL：03-6271-8243

② 日本飼料工業会組合員の飼料用米需要量（令和元年12月現在）

地　区	需要量（千トン：単年度）	備　考
北海道	20	
東北	142	
関東	107	
中部	47	
関西	54	
九州	90	
合計	460	

(※) 輸入トウモロコシ価格以下であることが前提、価格水準により需要量は変動する。
(※) この他、MA米、備蓄米に対する需要が約26万ﾄﾝあり、上記の需要量には、MA米、備蓄用米は含まない。
(※) 畜種別の使用割合は、組合員の一部の工場からの聞取りのもとに、豚約35%、ブロイラー約32%、採卵鶏約30%、乳用牛約2%、肉用牛約1%と推計。
(※)四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

（協）日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー（工場）との仲介を実施。

問い合わせ先：「飼料用米ダイヤル」TEL:03-3583-8031　E-mail:Esamai@jafma.or.jp

③ 全国酪農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地　区	年間使用可能数量もしくは需要量（千トン）	備　考
北海道	9.8	政府所有米穀(MA米)使用
東北	2.0	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
関東	1.2	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	1.0	政府所有米穀(MA米)と新規需要米併用
九州	0.0	
合　計	14.4	

(※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
(※) 畜種別の使用割合は、30年度の使用実績では、乳用牛約85%、肉用牛約15%。
(※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
(※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
(※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部　TEL：03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量　（令和元年12月現在）

地 区	年間使用可能数量もしくは需要量（千トン：単年度）	備　考
北海道	0.0	
東北	0.5	*籾米、不可
関東	1.0	
北陸	0.0	
東海	1.0	
近畿・中国	6.0	*籾米、不可
四国	0.0	
九州	26.0	*一部、籾米不可
合計	34.5	

(※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
(※) 畜種別の使用割合は、30年度の使用実績では、採卵鶏約70%、ブロイラー約25%、その他約5%。
(※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
(※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
(※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：日本養鶏連　事業部　TEL：03-5296-7041

- 畜産農家の令和２年産飼料用米の
  新規需要量（令和２年９月現在）

都道府県	新規需要量		うち確保済み	
	件数	数量（トン）	件数	数量（トン）
岩手県	1	50	1	50
宮城県	1	3		
秋田県	2	74		
茨城県	3	101	2	70
千葉県	7	6,433	5	1,634
山梨県	7	318		
長野県	7	448	6	428
愛知県	2	220		
京都府	4	251	3	82
奈良県	2	1,110		
鳥取県	3	2,420	3	1,920
広島県	1	300		
香川県	4	110		
福岡県	1	1,200		
佐賀県	1	4		
長崎県	2	20		
大分県	1	3,000		
宮崎県	2	未定		
合計	**51**	**16,062**	**20**	**4,184**

（※）畜種別の使用割合は都道府県の報告から、肉用牛４件1,609ﾄﾝ、乳用牛７件2,192ﾄﾝ 、豚11件3,371ﾄﾝ 、
採卵鶏26件8,778ﾄﾝ 、ブロイラー２件92ﾄﾝ、その他で1件20ﾄﾝ。
（※）四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：生産局畜産部飼料課　TEL：03-3502-5993

飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

飼料用米のマッチングの取組状況

○ 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための要望調査を実施したところ、令和2年産飼料用米について、畜産農家から約2万トン（51件）の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約65万トン、日本飼料工業会において約46万トン（中・長期的には約200万トン）の需要があるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。

○ 令和2年産飼料用米の生産・利用拡大に向けては、全国、地方ブロック、各県（地域）段階において推進体制を整備し、生産・流通・利用にかかる各種課題解決に向けた取組を総合的に推進。

○ 令和2年産に係る飼料用米の需要量

- **畜産農家の新規需要量：約2万トン（51件）**
  （令和2年9月現在）
- **全農グループ飼料会社：年間約65万トン**
  （米使用可能数量約82万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。）
- **（協）日本飼料工業会組合員工場：年間約46万トン**
  （米の需要量見込み約72万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。中長期的にみた需要量は約200万トン。）

○ 飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ

（平成29年3月28日公表）

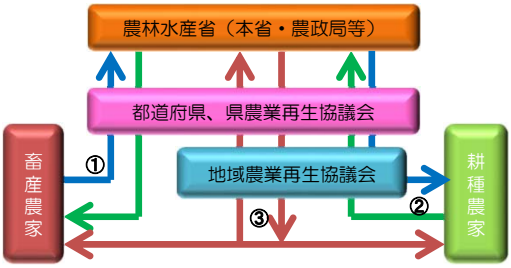
- 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

○ マッチング活動の取組体制

① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側（地域再生協・耕種農家等）へ提供

② 地域（再生協）における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報として取りまとめ、利用側（畜産農家等）へ提供

③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



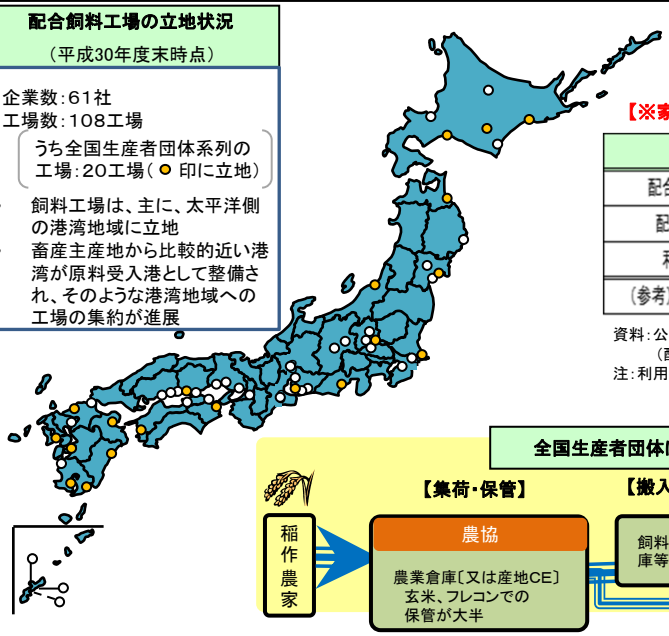
配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

○ 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
○ 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
○ 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
○ 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷（工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合）。
○ 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
- 配合飼料の主原料（とうもろこし等）と同等またはそれ以下の価格での供給
- 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化（例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入）

配合飼料工場の立地状況
（平成30年度末時点）

企業数：61社
工場数：108工場
（うち全国生産者団体系列の工場：20工場（● 印に立地））

- 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
- 畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展



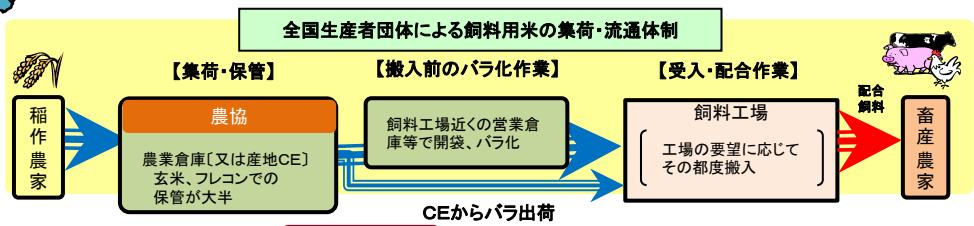
畜種別のコメの利用可能量（試算）

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区 分	採卵鶏	ブロイラー	養 豚	乳 牛	肉 牛	合 計
配合飼料生産量	649万㌧	386万㌧	564万㌧	303万㌧	452万㌧	2,355万㌧
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	130万㌧	193万㌧	85万㌧	30万㌧	14万㌧	451万㌧
（参考）R元年度使用量	24万㌧	29万㌧	24万㌧	4万㌧	3万㌧	85万㌧

資料：公益社団法人配合飼料供給安定機構発行「飼料月報」より
（配合可能割合は畜産栄養有識者からの聞取り及び研究報告をもとに試算）
注：利用可能量は、令和元年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

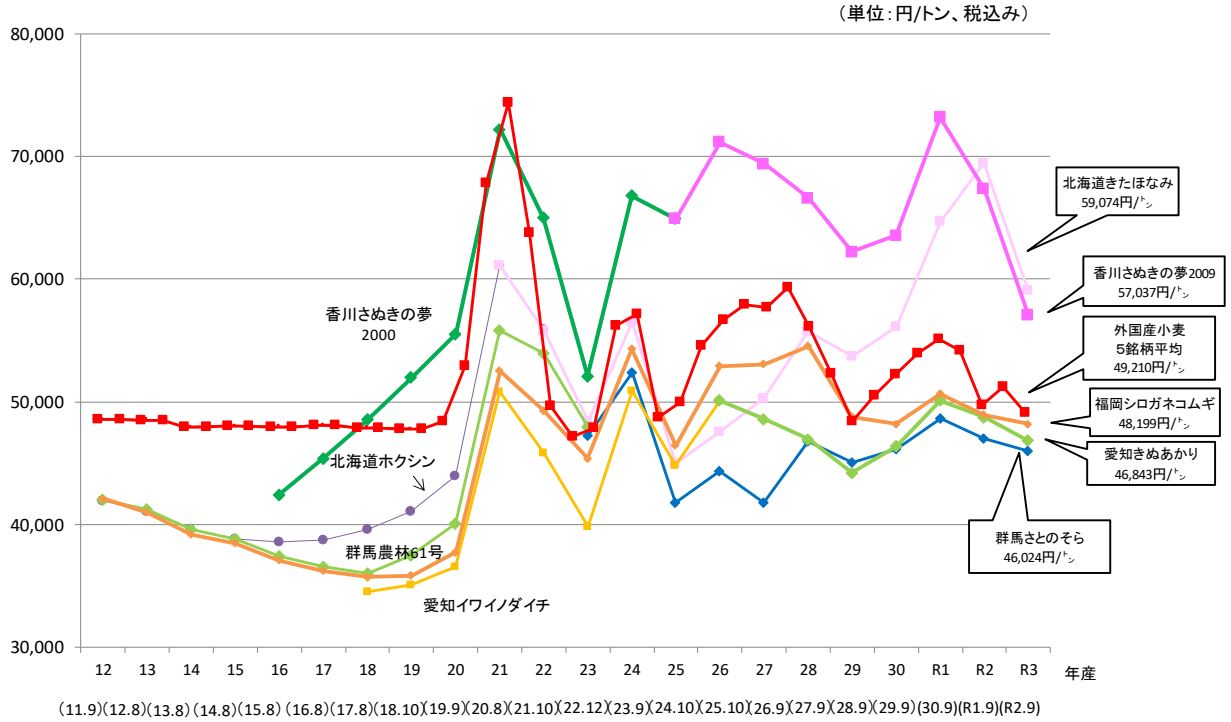
全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



（3）　麦・大豆の需要情報

①　令和３年産麦の産地別銘柄別入札結果

令和３年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦５６，７１７円/トン、小粒（六条）大麦４６，４８０円/トン、大粒（二条）大麦３３，４３１円/トン、はだか麦４５，１６９円/トン。



注１：国内産小麦の価格は、播種前入札第1回、第2回及び再入札の全銘柄落札加重平均価格（税込み）。年産の下段の（　）内は国内産麦の播種前入札実施年月である。
注２：外国産小麦の価格は、18年までは年度平均の実績価格であり、19年以降は、国内産麦の入札実施年月時点の輸入小麦の政府売渡価格（5銘柄平均）である。
注３：ホクシン（きたほなみ）については、22年産までは「ホクシン」の価格であり、23年産からは「きたほなみ」の価格である。
注４：さぬきの夢については、24年産までは「さぬきの夢2000」の価格であり、25年産からは「さぬきの夢2009」の価格である。
注５：農林61号（さとのそら）については、23年産までは「農林61号」の価格であり、24年産からは「さとのそら」の価格である。
注６：R1年産から国内産小麦の税込み価格は農林水産省で算出。

ア　令和３年産小麦

（単位：円、トン、税抜き）

麦種	産地	銘　柄	地域区分	前年産指標価格 (1)	税別 基準価格 (2)	税別 指標価格 (3)	税別 対比 (3)÷(2)	指標価格前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札残数量	申込倍率 (5)÷(4)
小　麦	北海道	春よ恋	全地区	71,467	67,250	73,963	110.0 %	103.5 %	10,350	43,120	10,350	0	4.2
小　麦	北海道	きたほなみ	全地区	64,313	60,519	54,698	90.4 %	85.0 %	131,410	85,750	85,750	45,660	0.7
小　麦	北海道	ゆめちから	全地区	65,219	61,371	55,995	91.2 %	85.9 %	22,910	15,920	15,580	7,330	0.7
小　麦	北海道	はるきらり	全地区	62,542	58,852	64,737	110.0 %	103.5 %	1,510	5,240	1,510	0	3.5
小　麦	岩　手	ゆきちから	全地区	39,414	37,089	35,508	95.7 %	90.1 %	1,390	1,380	1,280	110	1.0
小　麦	宮　城	シラネコムギ	全地区	44,586	41,955	42,055	100.2 %	94.3 %	520	780	520	0	1.5
小　麦	茨　城	さとのそら	全地区	43,512	40,945	43,215	105.5 %	99.3 %	3,680	5,000	3,680	0	1.4
小　麦	群　馬	つるぴかり	全地区	48,975	46,085	49,500	107.4 %	101.1 %	1,130	2,350	1,130	0	2.1
小　麦	群　馬	さとのそら	全地区	43,529	40,961	42,615	104.0 %	97.9 %	4,660	8,400	4,660	0	1.8
小　麦	埼　玉	あやひかり	全地区	42,677	40,159	42,179	105.0 %	98.8 %	1,490	3,110	1,460	30	2.1
小　麦	埼　玉	さとのそら	全地区	42,378	39,878	40,673	102.0 %	96.0 %	4,350	9,430	4,120	230	2.2
小　麦	岐　阜	イワイノダイチ	全地区	43,017	40,479	42,341	104.6 %	98.4 %	1,220	3,130	1,220	0	2.6
小　麦	岐　阜	さとのそら	全地区	44,012	41,415	43,496	105.0 %	98.8 %	1,230	3,450	1,230	0	2.8
小　麦	愛　知	きぬあかり	全地区	45,137	42,474	43,373	102.1 %	96.1 %	5,900	13,070	5,900	0	2.2
小　麦	滋　賀	農林61号	全地区	48,918	46,032	47,197	102.5 %	96.5 %	2,130	4,980	2,130	0	2.3
小　麦	滋　賀	ふくさやか	全地区	43,739	41,158	41,547	100.9 %	95.0 %	1,030	2,040	1,030	0	2.0
小　麦	滋　賀	びわほなみ	全地区	－	46,032	47,791	103.8 %	－	1,250	3,900	1,250	0	3.1
小　麦	香　川	さぬきの夢2009	全地区	62,358	58,679	52,812	90.0 %	84.7 %	1,840	380	380	1,460	0.2
小　麦	福　岡	シロガネコムギ	全地区	45,330	42,656	44,629	104.6 %	98.5 %	5,460	12,520	5,460	0	2.3
小　麦	福　岡	チクゴイズミ	全地区	47,297	44,506	42,240	94.9 %	89.3 %	5,440	11,320	5,440	0	2.1
小　麦	福　岡	ミナミノカオリ	全地区	55,511	52,236	57,459	110.0 %	103.5 %	1,810	6,600	1,810	0	3.6
小　麦	佐　賀	シロガネコムギ	全地区	43,454	40,890	43,579	106.6 %	100.3 %	6,250	18,200	6,250	0	2.9
小　麦	佐　賀	チクゴイズミ	全地区	45,768	43,068	41,444	96.2 %	90.6 %	3,610	7,170	3,610	0	2.0
小　麦	大　分	チクゴイズミ	全地区	42,680	40,162	40,092	99.8 %	93.9 %	1,220	2,320	1,220	0	1.9
－	－	－－－合　計－－－	－	－	55,203	52,516	95.1 %	－	221,790	269,560	166,970	54,820	1.2

資料：（一社）全国米麦改良協会「令和3年産民間流通麦の入札における落札決定状況（公表）」
注：１　基準価格及び指標価格は円/1ﾄﾝ当たりの価格である。
　　２　建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。
　　３　基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。
　　４　令和3年産小麦の基準価格は、令和2年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(0.941)を乗じた価格である。

イ　令和３年産大麦・はだか麦

（単位：円、トン、税抜き）

麦種	産地	銘　　柄	地域区分	前年産指標価格 (1)	税別 基準価格 (2)	税別 指標価格 (3)	税別 対比 (3)÷(2)	指標価格前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札残数量	申込倍率 (5)÷(4)
小粒(六条)大麦	宮　城	シュンライ	全地区	35,752	35,752	35,754	100.0 %	100.0 %	330	630	330	0	1.9
小粒(六条)大麦	宮　城	ミノリムギ	全地区	36,411	36,411	36,023	98.9 %	98.9 %	200	240	200	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨　城	カシマムギ	全地区	45,268	45,268	45,268	100.0 %	100.0 %	180	210	180	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨　城	カシマゴール	全地区	39,490	39,490	39,490	100.0 %	100.0 %	970	970	970	0	1.0
小粒(六条)大麦	栃　木	シュンライ	全地区	38,217	38,217	38,304	100.2 %	100.2 %	1,360	1,770	1,260	100	1.3
小粒(六条)大麦	群　馬	シュンライ	全地区	38,116	38,116	37,776	99.1 %	99.1 %	440	610	440	0	1.4
小粒(六条)大麦	富　山	ファイバースノウ	全地区	46,116	46,116	46,116	100.0 %	100.0 %	2,390	3,250	2,390	0	1.4
小粒(六条)大麦	石　川	ファイバースノウ	Ⅰ地区	43,666	43,666	43,666	100.0 %	100.0 %	900	1,260	900	0	1.4
小粒(六条)大麦	福　井	ファイバースノウ	全地区	46,483	46,483	46,488	100.0 %	100.0 %	3,010	4,040	3,010	0	1.3
小粒(六条)大麦	福　井	はねうまもち	全地区	49,464	49,464	48,891	98.8 %	98.8 %	430	570	420	10	1.3
小粒(六条)大麦	長　野	ファイバースノウ	全地区	39,016	39,016	38,986	99.9 %	99.9 %	300	490	300	0	1.6
小粒(六条)大麦	滋　賀	ファイバースノウ	Ⅱ地区	38,363	38,363	34,672	90.4 %	90.4 %	1,040	570	530	510	0.5
－	－	－－－合　計－－－	－	－	43,248	43,037	99.5 %	－	11,550	14,610	10,930	620	1.3
大粒(二条)大麦	茨　城	ミカモゴールデン	全地区	28,432	28,432	28,432	100.0 %	100.0 %	800	870	660	140	1.1
大粒(二条)大麦	栃　木	ニューサチホゴールデン	全地区	32,291	32,291	32,313	100.1 %	100.1 %	930	840	780	150	0.9
大粒(二条)大麦	岡　山	スカイゴールデン	全地区	40,641	40,641	36,577	90.0 %	90.0 %	940	50	50	890	0.1
大粒(二条)大麦	佐　賀	サチホゴールデン	全地区	43,067	43,067	38,761	90.0 %	90.0 %	3,760	20	20	3,740	0.0
大粒(二条)大麦	佐　賀	はるか二条	全地区	43,777	43,777	39,400	90.0 %	90.0 %	4,020	20	20	4,000	0.0
－	－	－－－合　計－－－	－	－	31,190	30,955	99.2 %	－	10,450	1,800	1,530	8,920	0.2
はだか麦	北海道	その他（富系1103）	全地区	－	53,000	48,383	91.3 %	－	400	330	290	110	0.8
はだか麦	香　川	イチバンボシ	全地区	43,293	43,293	38,964	90.0 %	90.0 %	680	220	220	460	0.3
はだか麦	愛　媛	ハルヒメボシ	全地区	42,952	42,952	39,557	92.1 %	92.1 %	1,340	260	260	1,080	0.2
はだか麦	大　分	トヨノカゼ	全地区	43,084	43,084	39,748	92.3 %	92.3 %	510	330	330	180	0.6
－	－	－－－合　計－－－	－	－	45,709	41,823	91.5 %	－	2,930	1,140	1,100	1,830	0.4

資料：（一社）全国米麦改良協会「令和3年産民間流通麦の入札における落札決定状況（公表）」

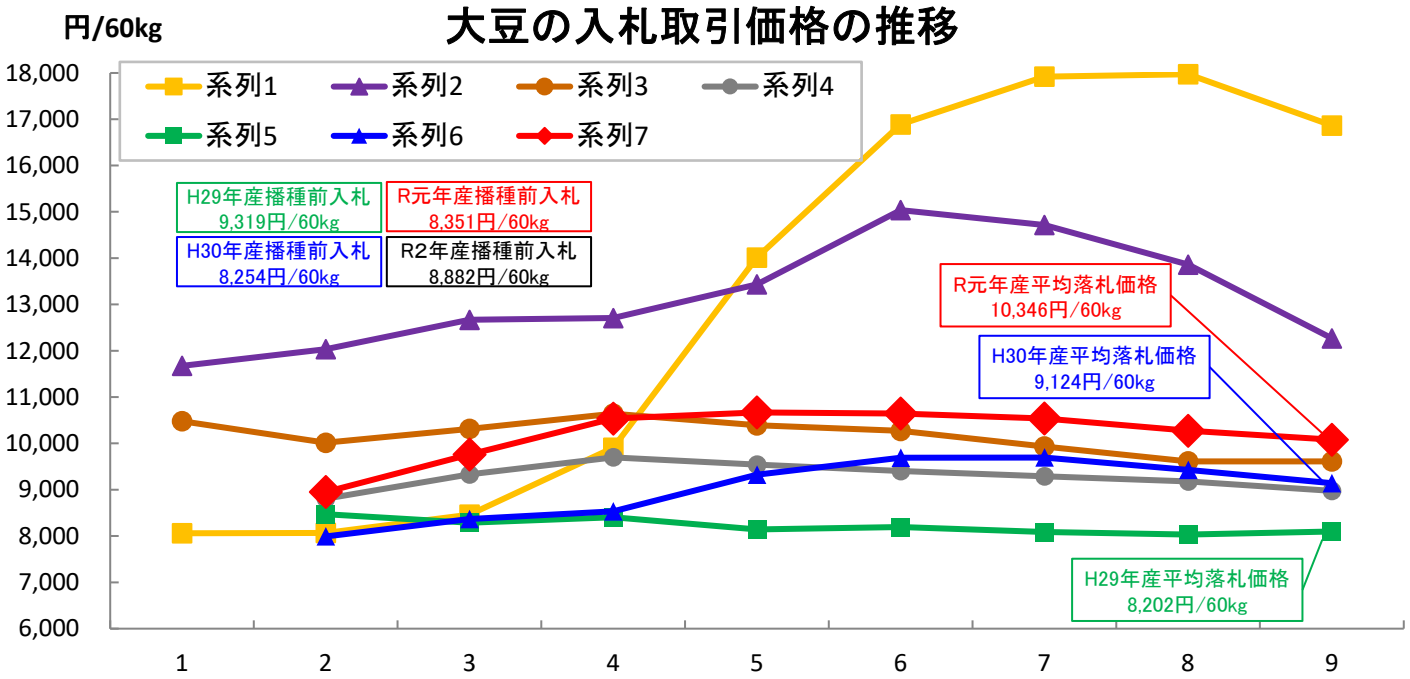
注：１　基準価格及び指標価格は円/1ﾄﾝ当たりの価格である。

２　建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

３　基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

②　令和元年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

- 　令和元年産大豆の収穫量は、前年産から6,500トン増加し21万7,800トンとなった。
- （公財）日本特産農産物協会が開設する令和元年産大豆の収穫後入札取引は、昨年12月から開始。７月に実施された第８回目（最終回）の入札では、2,847ｔが上場され、落札率は83.3%、平均落札価格は10,080円/60kgとなった。（平成30年産は上場量34,332ｔ、落札率66.8%、平均落札価格9,124円/60kg。）
- 　また、同協会において令和２年産大豆の播種前入札を４月に実施。16,325ｔが上場され、落札率は88.7%、平均落札価格は8,882円/60kgとなった。（令和元年産は上場量15,335ｔ、落札率54.9%、平均落札価格8,351円/60kg。）



資料：(公財)日本特産農産物協会入札結果より。　注：入札販売価格は各月の全銘柄平均価格(税抜)

令和元年産大豆の収穫後入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

（北海道～岩手県）　　（単位：俵、円/60kg(税抜き)）

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	4,125		4,125	1,485		1,485	36%	10,227		10,227
	中粒	音更大袖振		825	825							
	大粒	とよまさり	150,646	17,292	167,938	140,320	15,867	156,187	93%	10,370	9,310	10,262
	大粒	[とよまさりトヨムスメ]	240		240	240		240	100%	9,800		9,800
	大粒	[とよまさりトヨコマチ]	330	330	660	165	165	330	50%	8,220	8,440	8,330
	大粒	[とよまさりユキホマレ]	108,475	14,817	123,292	102,985	13,722	116,707	95%	10,401	9,378	10,281
	大粒	[とよまさりとよみづき]	41,601	2,145	43,746	36,930	1,980	38,910	89%	10,295	8,907	10,224
	中粒	とよまさり	9,870	5,115	14,985	9,705	5,115	14,820	99%	9,680	8,995	9,443
	中粒	[とよまさりユキホマレ]	6,435	4,950	11,385	6,270	4,950	11,220	99%	9,490	9,003	9,275
	中粒	[とよまさりとよみづき]	3,435	165	3,600	3,435	165	3,600	100%	10,026	8,770	9,968
	小粒	とよまさり		2,145	2,145		1,650	1,650	77%		7,167	7,167
	小粒	[とよまさりユキホマレ]		2,145	2,145		1,650	1,650	77%		7,167	7,167
	中粒	ハヤヒカリ	4,950		4,950	1,320		1,320	27%	8,060		8,060
	小粒	スズマル	6,435	660	7,095	4,950		4,950	70%	10,581		10,581
	極小粒	スズマル	1,650	825	2,475	1,485	330	1,815	73%	10,517	10,505	10,515
	小粒	ユキシズカ	38,336	4,785	43,121	21,120	165	21,285	49%	9,281	8,910	9,278
	極小粒	ユキシズカ	2,805	165	2,970	2,145	165	2,310	78%	10,268	10,000	10,249
		その他	1,485		1,485	495		495	33%	9,340		9,340
	(小粒)	スズマル(小粒)	825		825	330		330	40%	9,755		9,755
	(小粒)	ユキシズカ(小粒)	660		660	165		165	25%	8,510		8,510
青森	大粒	おおすず	21,354.5	3,795	25,149.5	21,189.5	3,465	24,654.5	98%	9,946	8,440	9,734
	中粒	おおすず	990	1,320	2,310	990	990	1,980	86%	8,482	7,845	8,163
	小粒	おおすず		397.5	397.5							
岩手	大粒	リュウホウ	9,075	825	9,900	9,075	825	9,900	100%	9,534	8,768	9,470
	中粒	リュウホウ	1,853.5	495	2,348.5	1,853.5	495	2,348.5	100%	9,565	8,960	9,437
	小粒	リュウホウ	165	368.5	533.5		203.5	203.5	38%		6,510	6,510
	大粒	シュウリュウ	2,706	330	3,036	2,211	165	2,376	78%	9,143	10,020	9,203

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

（宮城県～長野県）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
宮城	大粒	ミヤギシロメ	3,135	1,980	5,115	2,805	1,980	4,785	94%	9,982	9,445	9,760
	大粒	[ミヤギシロメ]	3,135	1,980	5,115	2,805	1,980	4,785	94%	9,982	9,445	9,760
	中粒	ミヤギシロメ	8,526	6,105	14,631	7,866	5,610	13,476	92%	9,535	8,956	9,294
	中粒	[ミヤギシロメ]	2,145	1,485	3,630	1,485	990	2,475	68%	8,434	8,008	8,264
	中粒	[ミヤギシロメ大]	6,381	4,620	11,001	6,381	4,620	11,001	100%	9,791	9,159	9,526
	小粒	ミヤギシロメ		330	330							
	小粒	[ミヤギシロメ]		330	330							
	大粒	タンレイ	6,765	2,998.5	9,763.5	6,765	2,998.5	9,763.5	100%	9,494	9,172	9,395
	中粒	タンレイ	1,816	2,576.5	4,392.5	1,816	2,576.5	4,392.5	100%	8,626	8,636	8,632
	小粒	タンレイ		165	165							
	大粒	タチナガハ	12,992	1,155	14,147	12,992	1,155	14,147	100%	9,589	8,926	9,534
	中粒	タチナガハ	825	165	990	495	165	660	67%	8,567	8,480	8,545
	小粒	タチナガハ	165	165	330							
秋田	大粒	リュウホウ	19,800	4,811	24,611	19,800	4,811	24,611	100%	9,836	9,054	9,683
	中粒	リュウホウ	16,830.5	4,455	21,285.5	16,005.5	4,125	20,130.5	95%	9,681	8,922	9,525
	小粒	リュウホウ	708	188.5	896.5	708	188.5	896.5	100%	6,868	6,520	6,795
山形	大粒	里のほほえみ	11,856	1,485	13,341	11,856	1,485	13,341	100%	10,625	9,838	10,537
	中粒	里のほほえみ	165	660	825	165	660	825	100%	8,720	9,065	8,996
	大粒	リュウホウ	1,650		1,650	1,650		1,650	100%	9,293		9,293
	中粒	リュウホウ	2,449		2,449	2,449		2,449	100%	9,087		9,087
	小粒	リュウホウ		165	165		165	165	100%		8,600	8,600
	大粒	エンレイ	4,326	165	4,491	4,326	165	4,491	100%	10,939	9,560	10,889
	中粒	エンレイ	2,839	495	3,334	2,839	495	3,334	100%	9,222	8,987	9,187
	小粒	エンレイ		495	495		495	495	100%		8,040	8,040
茨城	大粒	里のほほえみ	5,803.5	1,507.5	7,311	5,788	1,342.5	7,130.5	98%	10,068	10,124	10,079
	中粒	里のほほえみ	373.5	166	539.5	195.5	166	361.5	67%	9,352	9,056	9,216
	小粒	里のほほえみ	78.5	73.5	152							
	小粒	納豆小粒	174	17	191	166.5		166.5	87%	12,000		12,000
	極小粒	納豆小粒	75	4	79	69		69	87%	12,000		12,000
		その他	75	70.5	145.5	30.5		30.5	21%	12,000		12,000
	（小粒）	納豆小粒	75	70.5	145.5	30.5		30.5	21%	12,000		12,000
栃木	大粒	里のほほえみ	8,896.5	1,510	10,406.5	8,431.5	1,510	9,941.5	96%	10,407	9,868	10,325
	中粒	里のほほえみ		1,150.5	1,150.5		1,004.5	1,004.5	87%		9,334	9,334
	小粒	里のほほえみ		184	184							
群馬	大粒	里のほほえみ	283	47.5	330.5	283	47.5	330.5	100%	9,588	8,798	9,475
	中粒	里のほほえみ	6.5	25.5	32	6.5	25.5	32	100%	9,460	8,842	8,968
	大粒	ハタユタカ	18	111	129	18	111	129	100%	9,460	8,980	9,047
	中粒	ハタユタカ	22	134	156	22	134	156	100%	9,460	8,340	8,498
	小粒	ハタユタカ	0.5	12	12.5	0.5	12	12.5	100%	9,460	8,340	8,385
新潟	大粒	里のほほえみ	4,620	8,205	12,825	4,620	7,380	12,000	94%	10,161	10,568	10,411
	中粒	里のほほえみ	495	2,970	3,465	495	2,805	3,300	95%	8,537	9,941	9,731
	大粒	エンレイ	1,834	2,145	3,979	1,650	2,145	3,795	95%	11,192	10,864	11,007
	中粒	エンレイ	3,210	2,145	5,355	2,715	1,815	4,530	85%	10,370	8,578	9,652
	小粒	エンレイ		165	165							
富山	大粒	エンレイ		6,435	6,435		6,435	6,435	100%		11,575	11,575
	中粒	エンレイ		8,261	8,261		8,261	8,261	100%		10,994	10,994
	小粒	エンレイ		1,650	1,650		1,650	1,650	100%		8,397	8,397
	大粒	シュウレイ		2,981	2,981		2,981	2,981	100%		10,157	10,157
	大粒	[シュウレイ]		2,981	2,981		2,981	2,981	100%		10,157	10,157
	中粒	シュウレイ		825	825		825	825	100%		9,614	9,614
	中粒	[シュウレイ]		825	825		825	825	100%		9,614	9,614
	小粒	シュウレイ		94	94		94	94	100%		10,010	10,010
	小粒	[シュウレイ]		94	94		94	94	100%		10,010	10,010
石川	大粒	里のほほえみ	309.5	3,607.5	3,917	309.5	3,465	3,774.5	96%	11,385	9,785	9,916
	中粒	里のほほえみ	20.5	974.5	995	20.5	165	185.5	19%	11,620	10,470	10,597
	小粒	里のほほえみ		116.5	116.5							
	中粒	エンレイ		165	165		165	165	100%		9,030	9,030
福井	大粒	里のほほえみ		1,175	1,175		1,175	1,175	100%		11,161	11,161
	中粒	里のほほえみ		488.5	488.5		488.5	488.5	100%		9,366	9,366
	小粒	里のほほえみ		85.5	85.5		85.5	85.5	100%		8,574	8,574
長野	大粒	ナカセンナリ	671.5	168	839.5	671.5	168	839.5	100%	10,388	9,001	10,111
	中粒	ナカセンナリ	1,320	327.5	1,647.5	1,320	327.5	1,647.5	100%	10,849	8,762	10,434
	小粒	ナカセンナリ	1,155	330	1,485	660	330	990	67%	9,443	8,890	9,258

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

（岐阜県以南）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
岐阜	大粒	フクユタカ	6,315.5	136.5	6,452	6,315.5	11.5	6,327	98%	12,844	13,010	12,844
	中粒	フクユタカ	1,824	164	1,988	1,824	153.5	1,977.5	99%	12,207	13,010	12,269
	小粒	フクユタカ	2,340	230	2,570	2,340	165	2,505	97%	11,155	11,010	11,146
愛知	大粒	フクユタカ	1,491.5	330	1,821.5	1,491.5	330	1,821.5	100%	14,412	14,130	14,361
	中粒	フクユタカ	1,313.5	2,475	3,788.5	1,313.5	2,475	3,788.5	100%	13,410	12,841	13,038
	小粒	フクユタカ	165	2,640	2,805	165	2,640	2,805	100%	11,950	10,660	10,736
三重	大粒	フクユタカ	4,704.5		4,704.5	4,704.5		4,704.5	100%	13,516		13,516
	中粒	フクユタカ	4,975.5	165	5,140.5	3,901.5	165	4,066.5	79%	12,903	10,200	12,793
	小粒	フクユタカ	469	660	1,129	469	660	1,129	100%	11,903	10,700	11,200
滋賀	大粒	オオツル		164.5	164.5		164.5	164.5	100%		10,030	10,030
	中粒	オオツル	990	495	1,485	990	495	1,485	100%	10,017	9,323	9,786
	小粒	オオツル		330	330							
	大粒	ことゆたか	1,815	168.5	1,983.5	1,815	168.5	1,983.5	100%	11,143	10,220	11,064
	中粒	ことゆたか	990	495	1,485	990	495	1,485	100%	10,888	11,213	10,997
	小粒	ことゆたか		825	825		495	495	60%		9,407	9,407
	大粒	フクユタカ	2,310		2,310	2,310		2,310	100%	13,980		13,980
	中粒	フクユタカ	5,076	451.5	5,527.5	5,019	451.5	5,470.5	99%	11,802	11,951	11,814
	小粒	フクユタカ	108	2,188.5	2,296.5		2,188.5	2,188.5	95%		10,327	10,327
鳥取	大粒	サチユタカ	330	330	660	330	330	660	100%	9,220	11,630	10,425
島根	中粒	サチユタカ		165	165		165	165	100%		10,820	10,820
山口	大粒	サチユタカ	992	703	1,695	992	585.5	1,577.5	93%	11,563	11,226	11,438
	中粒	サチユタカ	383.5	783	1,166.5	383.5	783	1,166.5	100%	10,773	10,343	10,484
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	12,200		12,200
		その他		47.5	47.5							
	小粒	その他		47.5	47.5							
福岡	大粒	フクユタカ	330	160	490	330	160	490	100%	24,260	19,800	22,804
	中粒	フクユタカ	820	180	1,000	820	180	1,000	100%	22,881	18,800	22,147
	小粒	フクユタカ	1,014	330	1,344	1,014	330	1,344	100%	18,973	19,050	18,992
熊本	大粒	フクユタカ	2,952.5	284	3,236.5	2,952.5	284	3,236.5	100%	14,923	14,419	14,879
	中粒	フクユタカ	4,050.5	289	4,339.5	4,050.5	289	4,339.5	100%	14,469	14,677	14,483
	小粒	フクユタカ	321	1,858	2,179	321	1,858	2,179	100%	13,057	14,921	14,646
大分	大粒	フクユタカ	1,425.5	136	1,561.5	1,425.5	136	1,561.5	100%	17,251	16,810	17,213
	中粒	フクユタカ	1,185.5	540	1,725.5	1,185.5	540	1,725.5	100%	16,900	15,709	16,527
	小粒	フクユタカ		186.5	186.5		186.5	186.5	100%		10,308	10,308
全　国			429,592	134,140	563,732	385,972	118,508.5	504,480.5	89%	10,461	9,968	10,346

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

令和２年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：トン、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	4,584	4,485	98%	8,086
	大粒	[とよまさりユキホマレ]	普通・3等以上	3,861	3,792	98%	8,107
	大粒	[とよまさりとよみづき]	普通・3等以上	723	693	96%	7,973
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	1,020	416	41%	8,969
	小粒	スズマル	普通・3等以上	238	69	29%	10,226
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	505	376	74%	8,006
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	297	248	84%	8,172
	大粒	ナンブシロメ	普通・3等以上	20	—	—	—
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	634	564	89%	8,270
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	446	198	44%	7,800
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	436	436	100%	8,093
秋田	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	891	891	100%	8,236
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	267	267	100%	8,908
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	129	129	100%	8,831
	小粒	納豆小粒	特定加工用以上	20	—	—	—
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	267	267	100%	8,496
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	208	208	100%	8,319
	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	396	396	100%	8,443
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	1,139	792	70%	9,087
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	386	386	100%	8,745
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	149	149	100%	9,137
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	79	79	100%	8,514
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	99	—	—	—
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	277	277	100%	10,151
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	545	545	100%	10,412
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	356	356	100%	9,730
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	248	248	100%	9,562
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	218	218	100%	9,018
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	30	30	100%	8,110
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	950	950	100%	10,695
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	1,247	1,247	100%	10,520
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	248	248	100%	9,986
全　国				16,325	14,474	89%	8,882

＜参考１＞令和元年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

（単位：トン、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	4,831.2	999.9	21%	7,725
	大粒	[とよまさりユキホマレ]	普通・3等以上	4,009.5	851.4	21%	7,761
	大粒	[とよまさりとよみづき]	普通・3等以上	821.7	148.5	18%	7,522
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	891	752.4	84%	9,059
	小粒	スズマル	普通・3等以上	227.7	69.3	30%	9,823
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	366.3	108.9	30%	7,901
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	267.3	59.4	22%	7,700
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	495	485.1	98%	8,177
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	366.3	—	—	—
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	336.6	227.7	68%	8,017
秋田	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	772.2	297	38%	7,821
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	267.3	99	37%	7,812
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	138.6	—	—	—
	小粒	納豆小粒	特定加工用以上	29.7	—	—	—
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	247.5	247.5	100%	7,752
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	207.9	59.4	29%	7,845
	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	386.1	287.1	74%	7,929
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	514.8	29.7	6%	9,050
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	207.9	178.2	86%	8,118
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	178.2	178.2	100%	8,141
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	168.3	168.3	100%	8,074
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	128.7	—	—	—
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	277.2	277.2	100%	8,453
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	534.6	534.6	100%	9,391
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	356.4	356.4	100%	8,090
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	247.5	247.5	100%	8,384
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	198	49.5	25%	8,076
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	1,197.9	1,197.9	100%	8,681
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	1,247.4	1,247.4	100%	8,360
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	267.3	267.3	100%	8,198
全　国				15,354.9	8,424.9	55%	8,351

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：　落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

＜参考２＞平成30年産大豆の産地品種銘柄別入札結果（年産累計）

- 平成30年産国産大豆の収穫量は211,300トン（「作物統計」（農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ16%減少。
- 平成30年産大豆の平均落札価格は9,124円/60kgとなった（平成28年産9,364円/60kg、29年産8,202円/60kg）。

（北海道から茨城県まで）　　（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	平均落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	9,075		9,075	2,145		2,145	24%	10,233		10,233
	中粒	音更大袖振		330	330							
	大粒	とよまさり	128,753	3,795	132,548	94,060	2,145	96,205	73%	8,625	8,052	8,612
	大粒	［とよまさりトヨコマチ］	330	1,320	1,650	330	165	495	30%	8,425	8,480	8,443
	大粒	［とよまさりユキホマレ］	85,675	2,475	88,150	72,775	1,980	74,755	85%	8,789	8,016	8,769
	大粒	［とよまさりトヨハルカ］	300		300							
	大粒	［とよまさりとよみづき］	42,448		42,448	20,955		20,955	49%	8,057		8,057
	中粒	とよまさり	23,820	6,600	30,420	8,970	2,475	11,445	38%	7,809	7,593	7,762
	中粒	［とよまさりユキホマレ］	15,900	6,600	22,500	7,650	2,475	10,125	45%	7,852	7,593	7,789
	中粒	［とよまさりとよみづき］	7,920		7,920	1,320		1,320	17%	7,556		7,556
	小粒	とよまさり	330	660	990	165	495	660	67%	7,740	7,497	7,558
	小粒	［とよまさりユキホマレ］	330	660	990	165	495	660	67%	7,740	7,497	7,558
	中粒	ハヤヒカリ	5,280		5,280	1,815		1,815	34%	7,455		7,455
	小粒	スズマル	1,238		1,238	1,238		1,238	100%	16,149		16,149
	極小粒	スズマル	165		165	165		165	100%	25,000		25,000
	小粒	ユキシズカ	15,599	1,548	17,147	15,108	1,275	16,383	96%	18,592	18,099	18,553
	極小粒	ユキシズカ	4,509		4,509	3,847		3,847	85%	15,656		15,656
		その他		56	56							
	（小粒）	ユキシズカ（小粒）		56	56							
青森	大粒	おおすず	7,755	3,795	11,550	6,270	660	6,930	60%	7,743	7,775	7,746
	中粒	おおすず	1,815	1,815	3,630	660		660	18%	7,625		7,625
岩手	中粒	ナンブシロメ	660	359	1,019	495		495	49%	7,767		7,767
	小粒	ナンブシロメ	660	467	1,127							
	大粒	リュウホウ	7,755	1,650	9,405	3,465		3,465	37%	7,914		7,914
	中粒	リュウホウ	990	330	1,320	495		495	38%	7,903		7,903
	小粒	リュウホウ		165	165							
	大粒	シュウリュウ	3,630	495	4,125	825		825	20%	7,996		7,996
	中粒	シュウリュウ	165		165							
宮城	大粒	ミヤギシロメ	6,435		6,435	6,270		6,270	97%	8,761		8,761
	中粒	ミヤギシロメ	7,112	7,260	14,372	6,270	1,980	8,250	57%	8,506	7,578	8,283
	中粒	［ミヤギシロメ］	842	5,775	6,617	330	660	990	15%	8,310	7,210	7,577
	中粒	［ミヤギシロメ大］	6,270	1,485	7,755	5,940	1,320	7,260	94%	8,516	7,761	8,379
	大粒	タンレイ	6,655	2,145	8,800	6,160	1,485	7,645	87%	7,852	7,483	7,780
	中粒	タンレイ	4,070	1,650	5,720	1,265		1,265	22%	7,708		7,708
	大粒	タチナガハ	13,200		13,200	5,775		5,775	44%	7,955		7,955
	中粒	タチナガハ	330		330	165		165	50%	7,760		7,760
	小粒	タチナガハ	495		495							
	大粒	あやこがね	2,475		2,475	165		165	7%	8,000		8,000
	中粒	あやこがね	165		165							
秋田	大粒	リュウホウ	9,405	2,640	12,045	7,260	495	7,755	64%	8,093	9,007	8,152
	中粒	リュウホウ	12,045	2,640	14,685	8,415	1,320	9,735	66%	8,051	7,605	7,991
	小粒	リュウホウ	165	3,300	3,465							
山形	大粒	里のほほえみ	9,240	990	10,230	5,775	330	6,105	60%	8,286	9,000	8,325
	中粒	里のほほえみ	330	165	495							
	大粒	リュウホウ	3,795		3,795	165		165	4%	7,800		7,800
	中粒	リュウホウ	1,980		1,980							
	大粒	エンレイ	5,445		5,445	5,115		5,115	94%	8,792		8,792
	中粒	エンレイ	660		660							
	小粒	エンレイ		825	825		330	330	40%		7,600	7,600
	大粒	シュウリュウ	990		990							
福島	大粒	里のほほえみ	1,980		1,980							
	大粒	タチナガハ	4,125		4,125							
	大粒	あやこがね	660		660							
茨城	大粒	里のほほえみ	6,270		6,270	660		660	11%	7,610		7,610
	中粒	里のほほえみ	165	330	495							
	中粒	タチナガハ	165		165							
	小粒	納豆小粒	2,310		2,310	1,815		1,815	79%	10,975		10,975
	極小粒	納豆小粒	1,815	165	1,980	1,485	165	1,650	83%	10,566	8,500	10,359
		その他	330		330	330		330	100%	11,410		11,410
	（小粒）	納豆小粒	330		330	330		330	100%	11,410		11,410

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

（栃木県以南）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	平均落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
栃木	大粒	里のほほえみ	8,745	2,805	11,550	5,775	1,320	7,095	61%	7,967	7,698	7,917
	中粒	里のほほえみ		330	330							
群馬	大粒	タチナガハ	51		51	51		51	100%	7,560		7,560
	中粒	タチナガハ		9	9		9	9	100%		6,940	6,940
	小粒	タチナガハ		2	2		2	2	100%		6,940	6,940
	大粒	ハタユタカ	27		27	27		27	100%	7,560		7,560
	中粒	ハタユタカ	3	96	99	3	96	99	100%	7,560	6,940	6,959
	小粒	ハタユタカ	1	48	49	1	48	49	100%	7,560	6,940	6,946
		その他	84	11	95	84	11	95	100%	7,557	6,940	7,486
千葉	大粒	サチユタカ	330		330							
	大粒	フクユタカ	1,155		1,155	990		990	86%	8,347		8,347
新潟	大粒	里のほほえみ	14,190	3,300	17,490	11,880	3,135	15,015	86%	8,139	7,748	8,058
	中粒	里のほほえみ	165		165							
	大粒	エンレイ	2,475	5,115	7,590	2,475	4,455	6,930	91%	8,782	8,584	8,655
	中粒	エンレイ	990	3,135	4,125	330		330	8%	8,110		8,110
富山	大粒	エンレイ	165	2,610	2,775	165	2,610	2,775	100%	9,010	9,115	9,109
	中粒	エンレイ	330	4,455	4,785	330	3,135	3,465	72%	8,040	7,954	7,962
	小粒	エンレイ		7,590	7,590		660	660	9%		7,715	7,715
	大粒	シュウレイ	330	2,450	2,780	330	1,965	2,295	83%	8,120	7,944	7,969
	中粒	シュウレイ		1,155	1,155		330	330	29%		7,520	7,520
石川	大粒	里のほほえみ	495	5,010	5,505	495	4,939	5,434	99%	9,100	8,130	8,218
	中粒	里のほほえみ		710	710		488	488	69%		7,987	7,987
	小粒	里のほほえみ		64	64		27	27	42%		8,004	8,004
福井	大粒	里のほほえみ	2,554		2,554	2,554		2,554	100%	8,890		8,890
長野	大粒	ナカセンナリ	2,970		2,970	2,310		2,310	78%	8,487		8,487
	中粒	ナカセンナリ	3,795		3,795	2,310		2,310	61%	7,789		7,789
	小粒	ナカセンナリ	165	165	330	165	165	330	100%	7,500	7,160	7,330
岐阜	大粒	フクユタカ	1,226	46	1,272	1,093	46	1,139	90%	10,941	7,330	10,795
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	12,510		12,510
	小粒	フクユタカ	32	138	170		138	138	81%		7,330	7,330
愛知	大粒	フクユタカ		330	330		330	330	100%		10,510	10,510
	中粒	フクユタカ		990	990		990	990	100%		11,520	11,520
	小粒	フクユタカ		1,980	1,980		1,320	1,320	67%		8,746	8,746
三重	大粒	フクユタカ	495		495	495		495	100%	11,677		11,677
	中粒	フクユタカ		165	165		165	165	100%		8,330	8,330
	小粒	フクユタカ		660	660		660	660	100%		7,813	7,813
滋賀	中粒	オオツル	990		990	825		825	83%	7,842		7,842
	小粒	タマホマレ		330	330							
	大粒	ことゆたか	89	76	165	89	76	165	100%	8,510	8,100	8,322
	中粒	ことゆたか	414	90	504	414	90	504	100%	9,785	8,100	9,486
	小粒	ことゆたか		330	330		330	330	100%		7,250	7,250
	大粒	フクユタカ	330	165	495	330	165	495	100%	9,110	9,100	9,107
	中粒	フクユタカ	825	165	990	825	165	990	100%	9,510	8,610	9,360
	小粒	フクユタカ		1,352	1,352		1,352	1,352	100%		7,142	7,142
鳥取	大粒	サチユタカ	165	330	495		165	165	33%		7,510	7,510
島根	中粒	タマホマレ	495		495	495		495	100%	7,977		7,977
	中粒	サチユタカ	495		495	165		165	33%	7,510		7,510
山口	大粒	サチユタカ	2,339	136	2,475	1,514	136	1,650	67%	8,442	9,230	8,507
	中粒	サチユタカ	798	194	992	468	194	662	67%	8,169	7,767	8,051
	大粒	フクユタカ	825		825	495		495	60%	8,720		8,720
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	7,510		7,510
愛媛	大粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	8,360		8,360
	中粒	フクユタカ	330		330	330		330	100%	7,510		7,510
	小粒	フクユタカ		165	165							
福岡	大粒	フクユタカ	14,371	2,670	17,041	12,886	1,485	14,371	84%	9,559	8,711	9,471
	中粒	フクユタカ	15,165	1,718	16,883	14,835	1,538	16,373	97%	8,842	8,245	8,786
	小粒	フクユタカ	12,134	2,756	14,890	9,094	956	10,050	67%	7,710	7,817	7,720
佐賀	大粒	フクユタカ	19,711	1,680	21,391	19,381	1,020	20,401	95%	9,925	10,165	9,937
	中粒	フクユタカ	17,631	576	18,207	17,631	576	18,207	100%	9,292	8,514	9,267
	小粒	フクユタカ	9,560	433	9,992	7,605	433	8,037	80%	7,932	8,370	7,956
熊本	大粒	フクユタカ	6,270	188	6,458	5,775	188	5,963	92%	10,040	8,760	9,999
	中粒	フクユタカ	2,970	1,656	4,626	2,640	1,656	4,296	93%	8,465	8,622	8,526
	小粒	フクユタカ	348	2,309	2,656	348	1,154	1,501	57%	8,462	7,804	7,956
大分	大粒	フクユタカ	2,328	192	2,520	2,328	192	2,520	100%	8,926	8,703	8,909
	中粒	フクユタカ	1,473	726	2,198	1,473	726	2,198	100%	8,558	8,019	8,380
	小粒	フクユタカ	5	99	104	5	99	104	100%	8,580	8,220	8,237
		全　国	466,335	105,872	572,207	329,117	52,889	382,006	67%	9,233	8,442	9,124

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

(4)　野菜等の需給情報

- 農林水産省は、我が国の主要な野菜について需要に即した生産を図るため、毎年、次期作の夏秋野菜及び冬春野菜の需要量、供給量、作付面積に関するガイドラインを策定しています。
- 全国出荷団体等は、このガイドラインを踏まえ供給計画を策定し、この計画に即した野菜の出荷に努めることとしています。

Ⅰ. 令和2年度　夏秋野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別		主な出荷時期	需要量(ﾄﾝ)	(参考) 平成30年産(ﾄﾝ)
夏秋キャベツ		令和2年7月から10月まで	345,900	360,873
夏秋きゅうり		2年7月から11月まで	241,900	239,141
秋冬さといも		2年6月から3年3月まで	151,600	147,469
夏だいこん		2年7月から9月まで	214,300	206,911
夏秋トマト		2年7月か7ら11月まで	260,700	245,036
	うち大玉トマト		209,300	198,138
	うちミニトマト※		51,400	46,898
夏秋なす		2年7月から11月まで	165,400	159,564
秋にんじん		2年8月から10月まで	253,200	261,970
秋冬ねぎ		2年10月から3年3月まで	221,800	220,771
夏はくさい		2年7月から9月まで	141,600	143,952
夏秋ピーマン		2年6月から10月まで	63,900	61,960
夏秋レタス		2年6月から10月まで	233,100	226,237

(注1)ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む。
(注2)　需要量は、過去10か年(平成21年～平成30年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別		国内産供給量 (収穫量)(ﾄﾝ)	(参考) 平成30年産(ﾄﾝ)
夏秋キャベツ		481,200	499,500
夏秋きゅうり		254,300	251,800
秋冬さといも		150,500	144,700
夏だいこん		248,900	240,200
夏秋トマト		309,000	288,900
	うち大玉ﾄﾏﾄ	249,000	235,100
	うちﾐﾆﾄﾏﾄ	60,000	53,800
夏秋なす		190,300	183,500
秋にんじん		200,900	178,500
秋冬ねぎ		304,000	289,300
夏はくさい		177,000	179,200
夏秋ピーマン		61,200	59,600
夏秋レタス		284,200	275,600

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1－減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別		作付面積(ha)		
		令和2年度 ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ	(参考) 令和元年度ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ	平成30年
夏秋キャベツ		10,100	10,100	10,200
夏秋きゅうり		7,960	8,090	7,810
秋冬さといも		11,900	12,300	11,500
夏だいこん		6,210	6,300	5,990
夏秋トマト		7,700	7,720	7,410
	うち大玉ﾄﾏﾄ	6,110	6,140	5,950
	うちﾐﾆﾄﾏﾄ	1,590	1,580	1,460
夏秋なす		8,080	8,220	7,890
秋にんじん		5,850	5,960	5,410
秋冬ねぎ		14,800	14,800	14,000
夏はくさい		2,490	2,490	2,420
夏秋ピーマン		2,280	2,290	2,190
夏秋レタス		9,070	9,030	9,100

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10カ年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅱ．令和2年度　冬春野菜等の需給ガイドライン

1．需要量

種別	主な出荷時期	需要量(ﾄﾝ)	（参考） 前年産実績(ﾄﾝ)
春キャベツ	令和3年4月から6月まで	268,400	257,457
冬キャベツ	2年11月から3年3月まで	443,700	430,135
冬春きゅうり	2年12月から3年6月まで	280,900	278,207
春だいこん	3年4月から6月まで	183,500	178,745
秋冬だいこん	2年10月から3年3月まで	770,700	752,576
たまねぎ	3年4月から4年3月まで	1,315,800	1,432,284
うち北海道産		737,800	813,325
うち都府県産		578,000	618,959
冬春トマト	2年12月から3年6月まで	337,000	337,730
うち大玉トマト		258,400	255,872
うちミニトマト		78,600	81,858
冬春なす	2年12月から3年6月まで	103,600	105,701
春夏にんじん	3年4月から7月まで	257,200	237,926
冬にんじん	2年11月から3年3月まで	317,100	323,271
春ねぎ	3年4月から6月まで	64,900	65,559
夏ねぎ	3年7月から9月まで	72,400	72,543
春はくさい	3年4月から6月まで	91,100	93,583
秋冬はくさい	2年10月から3年3月まで	476,200	476,987
ばれいしょ	3年4月から4年3月まで	1,810,100	1,920,712
冬春ピーマン	2年11月から3年5月まで	79,900	81,140
ほうれんそう	3年4月から4年3月まで	244,700	244,314
春レタス	3年4月から5月まで	94,900	95,210
冬レタス	2年11月から3年3月まで	152,900	155,285

（注1）ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む（以下同じ）。
（注2）需要量は、過去10か年（平成20年～平成29年。最新値が平成30年の場合は平成21年～30年。以下同じ。）の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料（人間の消費に直接利用可能な食料の形態）ベースで推計。

2．国内産供給量

種別	国内産供給量 （収穫量）(ﾄﾝ)	（参考） 前年産実績
春キャベツ	371,400	357,000
冬キャベツ	604,100	590,100
冬春きゅうり	293,400	290,100
春だいこん	210,700	205,600
秋冬だいこん	898,500	876,900
たまねぎ	1,138,400	1,319,000
うち北海道産	708,700	827,800
うち都府県産	429,700	491,200
冬春トマト	395,500	400,400
うち大玉トマト	307,600	304,500
うちミニトマト	91,900	95,900
冬春なす	117,300	119,700
春夏にんじん	168,200	161,800
冬にんじん	243,500	241,000
春ねぎ	80,700	80,900
夏ねぎ	90,300	90,500
春はくさい	113,500	116,800
秋冬はくさい	592,400	594,800
ばれいしょ	1,254,700	1,307,912
冬春ピーマン	76,000	76,000
ほうれんそう	237,900	228,300
春レタス	179,200	183,000
冬レタス	116,200	116,700

（注）1．で見込んだ需要量を歩留り率及び（1－減耗率）で除し、輸入動向を勘案して推計。

3．作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和２年度 ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ	（参考） 令和元年度 ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ	昨年産実績
春キャベツ	9,000	9,070	8,860
冬キャベツ	15,600	15,700	15,400
冬春きゅうり	2,780	2,760	2,720
春だいこん	4,430	4,440	4,350
秋冬だいこん	21,100	21,100	21,000
たまねぎ	23,900	24,000	25,900
うち北海道産	12,800	12,800	14,600
うち都府県産	11,100	11,200	11,300
冬春トマト	3,880	3,940	3,920
うち大玉トマト	2,850	2,910	2,810
うちミニトマト	1,030	1,030	1,110
冬春なす	1,090	1,090	1,070
春夏にんじん	4,360	4,260	4,150
冬にんじん	7,800	7,860	7,630
春ねぎ	3,420	3,450	3,410
夏ねぎ	5,000	5,000	4,910
春はくさい	1,800	1,840	1,810
秋冬はくさい	12,900	12,900	12,700
ばれいしょ	76,300	77,200	76,500
冬春ピーマン	710	703	710
ほうれんそう	21,000	21,300	20,300
春レタス	4,220	4,280	4,210
冬レタス	7,840	7,780	7,860

（注）2．で見込んだ国内産供給量を過去10カ年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し（令和2年12月）について

品目	主産地（ ）書きは令和2年12月の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し（平年（直近5か年平均）比）	
			12月前半	12月後半
だいこん	千葉(54%) 神奈川(38%)	・主産地において、生育が良好であり、潤沢な出荷が見込まれるため、12月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み。	安値水準で推移	安値水準で推移
にんじん	千葉(78%)	・主産地において、生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
はくさい	茨城(94%)	・主産地において、生育が良好であり、潤沢な出荷が見込まれるため、12月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み。	安値水準で推移	安値水準で推移
キャベツ	愛知(55%) 千葉(22%) 茨城(11%)	・多くの主産地において、生育が良好であり、潤沢な出荷が見込まれるため、12月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み。	安値水準で推移	安値水準で推移
ほうれんそう	群馬(43%) 茨城(21%)	・主産地において、生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し（令和2年7月）について

品目	主産地（ ）書きは令和2年12月の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し（平年（直近5か年平均）比）	
			12月前半	12月後半
ねぎ	茨城(20%) 千葉(19%) 埼玉(15%) 群馬(10%)	・主産地において、生育が概ね平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
レタス	静岡(27%) 兵庫(18%) 香川(14%) 長崎(13%)	・多くの主産地において、生育が良好であり、潤沢な出荷が見込まれるため、12月の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み。	安値水準で推移	安値水準で推移
きゅうり	宮崎(41%) 高知(15%) 千葉(15%) 埼玉(11%)	多くの主産地において、生育が良好であり、12月上旬は潤沢な出荷が見込まれるため、12月前半の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み。 ・11月中旬以降の日照時間が概ね平年並みで推移していることに伴い、生育が平年並みに戻る見込みであるため、12月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。	安値水準で推移	平年並みに戻る
なす	高知(60%) 福岡(18%) 熊本(12%)	・主産地において、生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
トマト	熊本(50%) 愛知(15%) 栃木(13%)	・主産地において、生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
ピーマン	宮崎(33%) 茨城(24%) 高知(17%)	・主産地において、生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
ばれいしょ	北海道(81%) 長崎(18%)	・北海道において貯蔵物中心の出荷であり、長崎県において生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
さといも	埼玉(61%)	・主産地において、生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
たまねぎ	北海道(95%)	・主産地において、貯蔵物中心の出荷となり、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

(5)　令和元年産水陸の収穫量

（令和元年12月10日公表）

水稲の収穫量（主食用）は726万1,000t

調査結果の概要

1　令和元年産水稲の作付面積（子実用）は146万9,000haで、前年産に比べ1,000ha減少した。うち主食用作付見込面積は137万9,000haで、前年産に比べ7,000ha減少した。

2　全国の10ａ当たり収量は528kg（1.70㎜のふるい目幅ベース。10ａ当たり平年収量533kg。）となり、前年産に比べ１kgの減少が見込まれる。

3　以上の結果、収穫量（子実用）は776万2,000ｔで、前年産に比べ１万8,000ｔの減少が見込まれる。このうち、主食用の収穫量は726万1,000ｔで、前年産に比べ６万6,000ｔの減少が見込まれる。

4　なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の10ａ当たり収量は514kg（10ａ当たり平年収量519kg）となり、作況指数は99となる見込み。

5　令和元年産陸稲の作付面積（子実用）は702haで、10ａ当たり収量は228kg（10ａ当たり平均収量対比97%）となり、収穫量（子実用）は1,600ｔとなった。

令和元年産水稲の作付面積及び収穫量

全国 農業地域	作付面積（子実用）				10ａ当たり収量		収穫量（子実用）			参考		
	実数	前年産との比較			実数	前年産との比較	実数	前年産との比較		主食用作付面積	収穫量（主食用）	作況指数
	①	対差		対比	②	対差	③＝①×②	対差	対比	④	⑤＝④×②	
	ha	ha		%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全国	1,469,000	△ 1,000		100	528	△ 1	7,762,000	△ 18,000		100	1,379,000	7,261,000	99
北海道	103,000	△ 1,000		99	571	76	588,100	73,300		114	97,000	553,900	104
東北	382,000	2,900		101	586	22	2,239,000	102,000		105	344,600	2,015,000	104
北陸	206,500	900		100	540	7	1,115,000	19,000		102	186,400	1,007,000	101
関東・東山	271,100	800		100	522	△ 17	1,414,000	△ 43,000		97	258,400	1,348,000	97
東海	93,100	△ 300		100	491	△ 4	457,100	△ 5,300		99	90,500	444,800	98
近畿	102,600	△ 500		100	503	1	516,400	△ 1,100		100	99,000	498,000	99
中国	102,100	△ 1,600		98	503	△ 16	513,200	△ 24,600		95	99,400	499,800	97
四国	48,300	△ 1,000		98	457	△ 16	220,700	△ 12,700		95	47,800	218,500	94
九州	160,000	△ 400		100	435	△ 77	696,400	△ 124,900		85	155,100	674,300	86
沖縄	677	△ 39		95	298	△ 9	2,020	△ 180		92	665	1,980	97

資料：農林水産省統計部『作物統計』
注：1　作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
2　主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
3　10ａ当たり収量及び収穫量は、1.70㎜のふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下同じ。）。
4　作況指数とは、10ａ当たり平年収量に対する10ａ当たり収量の比率であり、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去５か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて９割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85㎜、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80㎜、四国及び沖縄は1.75㎜）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70㎜のふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（以下同じ。）。
5　収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70㎜ 以上で選別された玄米の重量としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10ａ当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

ふるい目幅別重量分布状況の推移

単位：%

年　産	計	1.70㎜以上 1.75㎜未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00㎜ 以　上
平成26年産	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元年産（概数値）	**100.0**	**0.7**	**1.4**	**1.9**	**2.8**	**15.3**	**77.9**
平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.5	77.5
対平均差（ﾎﾟｲﾝﾄ）	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	0.4

注：1　平均値は、直近５か年の重量割合の平均である（以下同じ。）。
　　2　未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

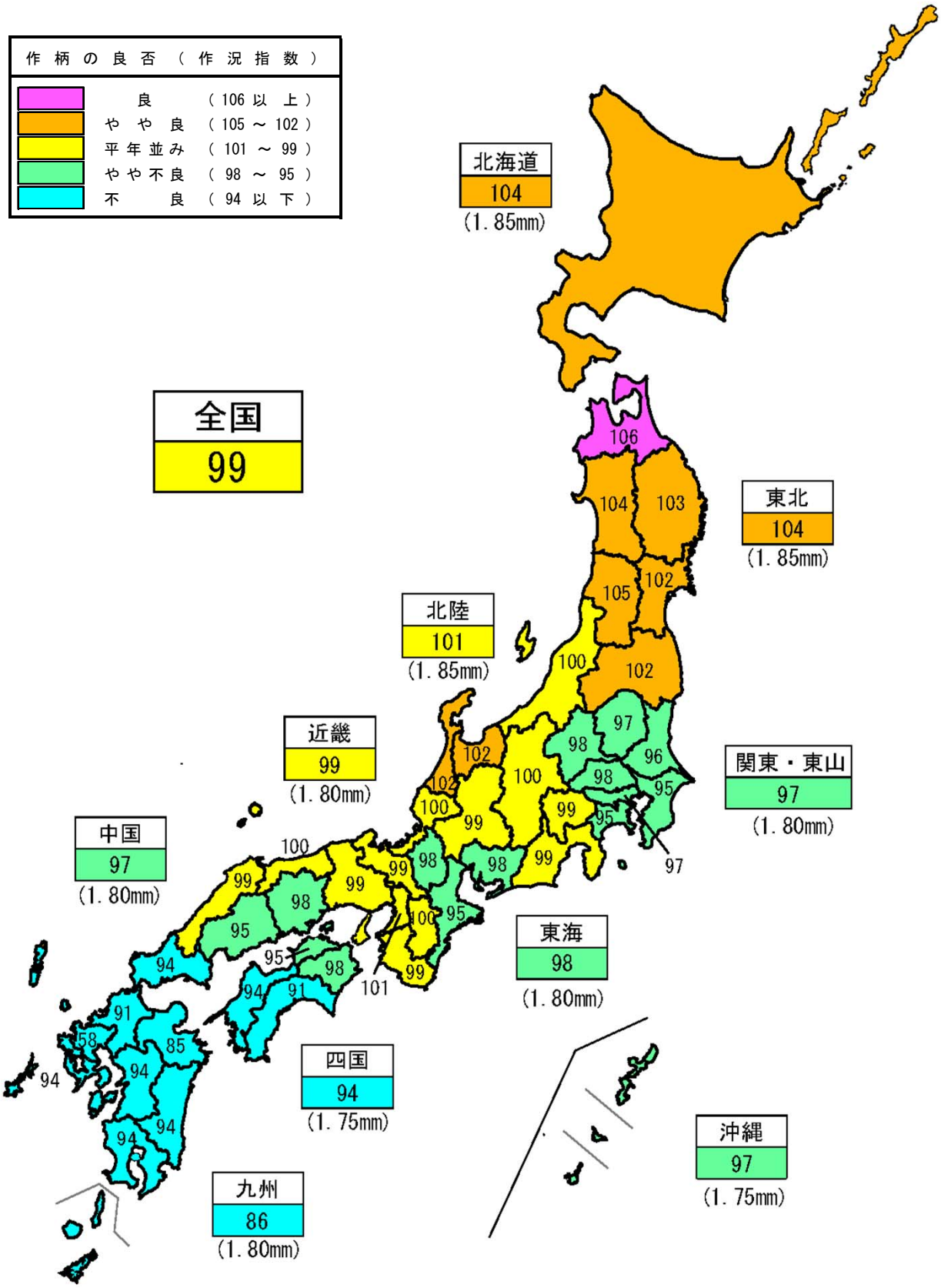
ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年　産		単位	1.70㎜ 以　上	1.75㎜ 以　上	1.80㎜ 以　上	1.85㎜ 以　上	1.90㎜ 以　上	2.00㎜ 以　上
平成26年産	10ａ当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量（子実用）	t	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10ａ当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量（子実用）	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10ａ当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量（子実用）	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10ａ当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量（子実用）	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10ａ当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量（子実用）	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元年産（概数値）	**10ａ当たり収量**	kg	**528**	**524**	**517**	**507**	**492**	**411**
	収穫量（子実用）	t	**7,762,000**	**7,708,000**	**7,599,000**	**7,452,000**	**7,234,000**	**6,047,000**
	対前年比	%	100	100	100	101	101	105

注：1　ふるい目幅別の10ａ当たり収量とは、10ａ当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。
　　2　ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。

「令和元年産水陸稲の収穫量」は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のＵＲＬから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

全国農業地域・都道府県別作況指数
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



注：1　全国農業地域の作況指数の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去５か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて９割を占めるまでの目幅である。

2　徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

令和元年産水稲の作付面積及び収穫量

全国・都道府県		作付面積（子実用） 実数 ①	前年産との比較 対差	前年産との比較 対比	10ａ当たり収量 ②	（参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別 10ａ当たり収量 ③	10ａ当たり平年収量 ④	作況指数 ⑤＝③／④
		ha	ha	%	kg	kg	kg	
全国	(1)	1,469,000	△ 1,000	100	528	514	519	99
北海道	(2)	103,000	△ 1,000	99	571	555	532	104
青森	(3)	45,000	800	102	627	612	575	106
岩手	(4)	50,500	200	100	554	538	522	103
宮城	(5)	68,400	1,000	101	551	531	522	102
秋田	(6)	87,800	100	100	600	577	554	104
山形	(7)	64,500	0	100	627	611	580	105
福島	(8)	65,800	900	101	560	540	529	102
茨城	(9)	68,300	△ 100	100	504	493	515	96
栃木	(10)	59,200	700	101	526	514	529	97
群馬	(11)	15,500	△ 100	99	486	470	482	98
埼玉	(12)	32,000	100	100	482	468	476	98
千葉	(13)	56,000	400	101	516	508	532	95
東京	(14)	129	△ 4	97	402	390	404	97
神奈川	(15)	3,040	△ 40	99	470	454	478	95
新潟	(16)	119,200	1,000	101	542	530	528	100
富山	(17)	37,200	△ 100	100	553	540	528	102
石川	(18)	25,000	△ 100	100	532	515	506	102
福井	(19)	25,100	100	100	520	497	499	100
山梨	(20)	4,890	△ 10	100	541	526	533	99
長野	(21)	32,000	△ 200	99	620	609	607	100
岐阜	(22)	22,500	0	100	482	473	478	99
静岡	(23)	15,700	△ 100	99	517	507	513	99
愛知	(24)	27,500	△ 100	100	499	490	499	98
三重	(25)	27,300	△ 200	99	477	465	489	95
滋賀	(26)	31,700	0	100	509	498	506	98
京都	(27)	14,400	△ 100	99	505	495	501	99
大阪	(28)	4,850	△ 160	97	502	485	480	101
兵庫	(29)	36,800	△ 200	99	497	484	489	99
奈良	(30)	8,490	△ 90	99	515	502	500	100
和歌山	(31)	6,360	△ 70	99	494	482	486	99
鳥取	(32)	12,700	△ 100	99	514	503	504	100
島根	(33)	17,300	△ 200	99	506	496	502	99
岡山	(34)	30,100	△ 100	100	517	503	514	98
広島	(35)	22,700	△ 700	97	499	487	515	95
山口	(36)	19,300	△ 500	97	474	461	492	94
徳島	(37)	11,300	△ 100	99	464	459	469	98
早期栽培	(38)	4,340	△ 60	99	456	451	459	98
普通栽培	(39)	6,940	△ 60	99	470	465	475	98
香川	(40)	12,000	△ 500	96	471	464	491	95
愛媛	(41)	13,600	△ 300	98	470	463	492	94
高知	(42)	11,400	△ 100	99	420	414	454	91
早期栽培	(43)	6,440	△ 30	100	455	450	476	95
普通栽培	(44)	4,980	△ 20	100	375	368	425	87
福岡	(45)	35,000	△ 300	99	454	433	477	91
佐賀	(46)	24,100	△ 200	99	298	291	503	58
長崎	(47)	11,400	△ 100	99	455	435	464	94
熊本	(48)	33,300	0	100	483	466	497	94
大分	(49)	20,600	△ 100	100	435	407	480	85
宮崎	(50)	16,100	0	100	465	451	482	94
早期栽培	(51)	6,300	△ 110	98	459	450	470	96
普通栽培	(52)	9,780	110	101	469	452	490	92
鹿児島	(53)	19,500	300	102	454	440	468	94
早期栽培	(54)	4,370	30	101	438	427	435	98
普通栽培	(55)	15,200	400	103	458	444	478	93
沖縄	(56)	677	△ 39	95	298	296	306	97
第一期稲	(57)	506	△ 21	96	331	330	359	92
第二期稲	(58)	171	△ 18	90	200	196	159	123

注：1　作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
　　2　主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
　　3　収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）			参　　考		
実　数 ⑥＝①×②	前年産との比較		主 食 用 作付面積 ⑦	収 穫 量 （主食用） ⑧＝⑦×②	
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,762,000	△ 18,000	100	1,379,000	7,261,000	(1)
588,100	73,300	114	97,000	553,900	(2)
282,200	18,800	107	39,200	245,800	(3)
279,800	6,700	102	48,300	267,600	(4)
376,900	5,500	101	64,800	357,000	(5)
526,800	35,700	107	74,900	449,400	(6)
404,400	30,300	108	56,900	356,800	(7)
368,500	4,400	101	60,400	338,200	(8)
344,200	△ 14,200	96	66,400	334,700	(9)
311,400	△ 10,400	97	54,900	288,800	(10)
75,300	△ 3,600	95	13,600	66,100	(11)
154,200	△ 1,200	99	30,900	148,900	(12)
289,000	△ 12,400	96	53,700	277,100	(13)
519	△ 36	94	129	519	(14)
14,300	△ 900	94	3,040	14,300	(15)
646,100	18,500	103	106,800	578,900	(16)
205,700	△ 200	100	33,300	184,100	(17)
133,000	2,700	102	22,700	120,800	(18)
130,500	△ 2,000	98	23,600	122,700	(19)
26,500	△ 100	100	4,810	26,000	(20)
198,400	△ 600	100	30,900	191,600	(21)
108,500	900	101	21,400	103,100	(22)
81,200	1,300	102	15,600	80,700	(23)
137,200	△ 500	100	26,600	132,700	(24)
130,200	△ 7,000	95	26,900	128,300	(25)
161,400	△ 900	99	30,200	153,700	(26)
72,700	△ 100	100	13,800	69,700	(27)
24,300	△ 400	98	4,850	24,300	(28)
182,900	900	100	35,300	175,400	(29)
43,700	△ 400	99	8,450	43,500	(30)
31,400	△ 200	99	6,360	31,400	(31)
65,300	1,600	103	12,600	64,800	(32)
87,500	△ 4,200	95	16,900	85,500	(33)
155,600	△ 500	100	29,300	151,500	(34)
113,300	△ 9,600	92	22,200	110,800	(35)
91,500	△ 11,900	88	18,400	87,200	(36)
52,400	△ 1,200	98	11,000	51,000	(37)
19,800	△ 700	97	…	…	(38)
32,600	△ 600	98	…	…	(39)
56,500	△ 3,400	94	12,000	56,500	(40)
63,900	△ 5,300	92	13,500	63,500	(41)
47,900	△ 2,800	94	11,300	47,500	(42)
29,300	△ 800	97	…	…	(43)
18,700	△ 1,900	91	…	…	(44)
158,900	△ 24,000	87	34,500	156,600	(45)
71,800	△ 57,500	56	23,700	70,600	(46)
51,900	△ 5,500	90	11,300	51,400	(47)
160,800	△ 15,400	91	32,300	156,000	(48)
89,600	△ 14,100	86	20,400	88,700	(49)
74,900	△ 4,500	94	14,600	67,900	(50)
28,900	△ 1,600	95	…	…	(51)
45,900	△ 2,900	94	…	…	(52)
88,500	△ 3,900	96	18,300	83,100	(53)
19,100	△ 400	98	…	…	(54)
69,600	△ 2,900	96	…	…	(55)
2,020	△ 180	92	665	1,980	(56)
1,670	△ 250	87	…	…	(57)
342	60	121	…	…	(58)

4　（参考）の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10ａ当たり収量、④10ａ当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去５か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて９割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85㎜、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80㎜、四国及び沖縄は1.75㎜）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5　徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

(6)　水稲作付面積及び収穫量等の年次別推移（全国）

年　産	作付面積（子実用）	10ａ当たり収量	10ａ当たり平年収量	（参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別 10ａ当たり収量	（参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別 10ａ当たり平年収量	作況指数	収穫量（子実用）	参考 主食用作付面積	参考 収穫量（主食用）	参考 生産数量目標
	ha	kg	kg	kg	kg		t	ha	t	t
平成19年産	1,669,000	522	529	－	－	99	8,705,000	1,637,000	8,540,000	8,280,000
20	1,624,000	543	530	－	－	102	8,815,000	1,596,000	8,658,000	8,150,000
21	1,621,000	522	530	－	－	98	8,466,000	1,592,000	8,309,000	8,150,000
22	1,625,000	522	530	－	－	98	8,478,000	1,580,000	8,239,000	8,130,000
23	1,574,000	533	530	－	－	101	8,397,000	1,526,000	8,133,000	7,950,000
24	1,579,000	540	530	－	－	102	8,519,000	1,524,000	8,210,000	7,930,000
25	1,597,000	539	530	－	－	102	8,603,000	1,522,000	8,182,000	7,910,000
26	1,573,000	536	530	－	－	101	8,435,000	1,474,000	7,882,000	7,650,000
27	1,505,000	531	531	515	517	100	7,986,000	1,406,000	7,442,000	7,510,000
28	1,478,000	544	531	531	517	103	8,042,000	1,381,000	7,496,000	7,430,000
29	1,465,000	534	532	517	518	100	7,822,000	1,370,000	7,306,000	7,350,000
30	1,470,000	529	532	511	519	98	7,780,000	1,386,000	7,327,000	－

資料：　農林水産省「作物統計」、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」
注：１　作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
　　２　10ａ当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
　　３　平成19年産の主食用作付面積及び収穫量（主食用）は、農林水産省生産局資料による。
　　平成20年産以降は、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
　　４　作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去５か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて９割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
　　５　生産数量目標は、食料、農業・農村政策審議会食糧部会で定めた数量目標。

（7）　水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10ａ当たり収量及び収穫量（子実用）の年次別推移（全国）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。
農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10ａ当たり収量及び収穫量（子実用）を示すと次のとおりである。

①　ふるい目幅別重量分布状況（年産別）

単位：%

年　産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以　上
平成19年産	100.0	0.7	1.1	1.8	3.0	17.9	75.5
20	100.0	0.9	1.3	2.1	3.0	16.5	76.2
21	100.0	0.8	1.3	2.1	3.2	17.4	75.2
22	100.0	0.6	1.0	1.6	2.3	13.2	81.3
23	100.0	0.9	1.4	2.2	3.1	16.6	75.8
24	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
平　均　値	100.0	0.8	1.4	1.9	2.7	14.9	78.3
対平均差（ﾎﾟｲﾝﾄ）	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.7	△ 4.0

資料：　農林水産省「作物統計」
注：１　平均値は、直近５か年の重量割合の平均である。
　　２　未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

②ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年産		単位	1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
平成19年産	10ａ当たり収量	kg	522	518	513	503	488	394
20	10ａ当たり収量	kg	543	538	531	520	503	414
21	10ａ当たり収量	kg	522	518	511	500	483	393
22	10ａ当たり収量	kg	522	519	514	505	493	424
23	10ａ当たり収量	kg	533	528	521	509	492	404
24	10ａ当たり収量	kg	540	537	531	523	511	441
	収穫量（子実用）	t	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25	10ａ当たり収量	kg	539	535	528	517	503	425
	収穫量（子実用）	t	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26	10ａ当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量（子実用）	t	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10ａ当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量（子実用）	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10ａ当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量（子実用）	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10ａ当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量（子実用）	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10ａ当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量（子実用）	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
	対前年比	%	99	99	99	99	99	97

資料：　農林水産省「作物統計」
注：１　ふるい目幅別の収穫量（子実用）については、平成24年産より集計・公表を行っている。
　　２　ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。
　　３　ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

（8）　年産・都道府県別主食用米の作付面積及び収穫量等の推移

平成28～30年産

全国・都道府県		作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
		30	29	28	30	29	28	30	29	28	
		ha	ha	ha	t	t	t				
全国	(1)	1,386,000	1,370,000	1,381,000	7,327,000	7,306,000	7,496,000	98	100	103	(1)
北海道	(2)	98,900	98,600	99,000	489,600	552,200	545,500	90	103	102	(2)
青森	(3)	39,600	38,000	36,800	236,000	226,500	222,300	101	101	104	(3)
岩手	(4)	48,800	47,000	47,100	265,000	250,500	254,300	101	98	102	(4)
宮城	(5)	64,500	63,500	63,600	355,400	339,700	352,300	101	99	105	(5)
秋田	(6)	75,000	69,500	69,300	420,000	398,900	409,600	96	99	104	(6)
山形	(7)	56,400	56,400	56,800	327,100	337,300	345,300	96	100	103	(7)
福島	(8)	61,200	59,900	60,100	343,300	328,900	333,600	101	100	102	(8)
茨城	(9)	66,800	66,400	67,200	350,000	348,600	350,100	99	99	99	(9)
栃木	(10)	54,700	53,600	53,600	300,900	273,400	295,300	102	93	102	(10)
群馬	(11)	13,700	13,900	14,100	69,300	69,400	71,200	102	101	102	(11)
埼玉	(12)	30,800	30,700	31,200	150,000	151,700	154,100	99	101	101	(12)
千葉	(13)	53,900	53,300	53,900	292,100	289,400	295,900	99	100	102	(13)
東京	(14)	133	141	151	555	580	627	101	99	101	(14)
神奈川	(15)	3,080	3,090	3,110	15,200	15,700	15,400	98	102	101	(15)
新潟	(16)	104,700	100,300	101,500	556,000	527,600	589,700	95	96	108	(16)
富山	(17)	33,300	33,300	33,800	183,800	181,800	191,300	102	100	106	(17)
石川	(18)	23,200	23,200	23,200	120,400	120,400	123,900	100	99	104	(18)
福井	(19)	23,600	23,300	23,600	125,100	122,300	126,300	101	101	104	(19)
山梨	(20)	4,820	4,880	4,940	26,100	26,800	27,000	99	100	101	(20)
長野	(21)	31,300	31,300	31,700	193,400	196,900	197,800	100	101	101	(21)
岐阜	(22)	21,500	21,500	21,700	102,800	104,900	105,500	97	100	100	(22)
静岡	(23)	15,700	15,600	15,800	79,400	80,300	83,000	97	99	101	(23)
愛知	(24)	26,700	26,600	26,900	133,200	136,200	140,100	98	101	103	(24)
三重	(25)	27,100	26,800	27,000	135,200	128,600	140,900	100	95	105	(25)
滋賀	(26)	30,100	30,000	30,200	154,100	155,100	161,300	99	100	104	(26)
京都	(27)	13,900	14,100	14,300	69,800	71,900	73,800	98	100	101	(27)
大阪	(28)	5,000	5,150	5,310	24,700	26,100	26,800	99	102	102	(28)
兵庫	(29)	35,500	35,100	35,400	174,700	175,900	177,400	98	100	100	(29)
奈良	(30)	8,530	8,580	8,680	43,800	44,700	45,600	100	102	102	(30)
和歌山	(31)	6,430	6,560	6,720	31,600	33,300	34,100	99	102	102	(31)
鳥取	(32)	12,700	12,400	12,500	63,200	64,500	65,300	97	101	102	(32)
島根	(33)	17,200	17,200	17,300	90,100	89,300	91,300	103	102	104	(33)
岡山	(34)	29,400	29,100	29,200	152,000	158,300	155,600	98	103	102	(34)
広島	(35)	22,900	23,100	23,400	120,200	123,400	124,300	101	102	102	(35)
山口	(36)	18,900	19,300	19,800	98,700	100,600	101,400	104	103	102	(36)
徳島	(37)	11,200	11,300	11,500	52,600	54,200	56,400	99	101	104	(37)
香川	(38)	12,500	12,800	13,200	59,900	62,000	67,100	96	98	102	(38)
愛媛	(39)	13,900	13,900	14,200	69,200	70,600	72,100	100	102	102	(39)
高知	(40)	11,400	11,500	11,600	50,300	54,200	53,100	96	103	100	(40)
福岡	(41)	34,900	35,100	35,400	180,800	178,700	177,400	104	102	100	(41)
佐賀	(42)	24,000	24,400	24,600	127,700	129,600	128,200	102	102	101	(42)
長崎	(43)	11,400	11,600	12,000	56,900	57,400	59,500	104	101	104	(43)
熊本	(44)	32,300	32,200	32,500	170,900	169,700	171,300	103	102	102	(44)
大分	(45)	20,600	20,900	21,100	103,200	105,800	106,300	100	101	101	(45)
宮崎	(46)	14,700	15,000	15,500	72,500	74,900	77,200	100	101	100	(46)
鹿児島	(47)	18,300	19,600	20,200	88,000	95,300	97,600	100	100	100	(47)
沖縄	(48)	716	727	785	2,200	2,190	2,300	99	97	96	(48)

資料：農林水産省統計部『作物統計』
注：１　作付面積（主食用）は、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
　　２　作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去５か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて９割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85㎜、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80㎜、四国及び沖縄は1.75㎜）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70㎜のふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

平成25～27年産

全国・都道府県	作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
	27	26	25	27	26	25	27	26	25	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全国 (1)	1,406,000	1,474,000	1,522,000	7,442,000	7,882,000	8,182,000	100	101	102	(1)
北海道 (2)	100,100	103,500	107,000	559,600	597,200	601,300	104	107	105	(2)
青森 (3)	37,300	42,200	44,600	229,800	257,400	272,100	105	104	104	(3)
岩手 (4)	48,100	51,200	53,100	269,400	287,700	287,800	105	105	102	(4)
宮城 (5)	63,700	67,900	70,400	348,400	379,600	388,600	103	105	104	(5)
秋田 (6)	71,200	76,000	78,700	419,400	453,000	450,200	103	104	100	(6)
山形 (7)	57,700	61,100	63,500	354,300	380,700	386,100	103	105	102	(7)
福島 (8)	61,500	62,600	65,700	342,600	350,600	368,600	101	104	104	(8)
茨城 (9)	68,400	72,300	73,600	345,400	396,200	398,900	96	105	104	(9)
栃木 (10)	54,100	58,300	61,000	287,300	313,700	334,900	98	100	102	(10)
群馬 (11)	14,400	15,900	16,500	70,400	79,500	84,000	99	101	103	(11)
埼玉 (12)	31,700	33,900	34,500	152,200	169,800	165,900	97	102	98	(12)
千葉 (13)	55,200	58,300	59,400	297,500	325,300	329,100	101	104	104	(13)
東京 (14)	156	159	161	632	661	668	98	101	101	(14)
神奈川 (15)	3,130	3,140	3,150	15,200	15,700	15,600	96	101	100	(15)
新潟 (16)	102,400	105,300	107,100	539,600	576,000	594,400	97	101	103	(16)
富山 (17)	34,200	35,700	36,300	191,200	193,100	198,200	103	101	102	(17)
石川 (18)	23,600	24,300	25,000	123,200	123,400	130,500	101	98	101	(18)
福井 (19)	23,900	24,700	25,600	123,800	126,000	134,700	99	98	102	(19)
山梨 (20)	4,980	5,040	5,210	26,800	27,600	28,700	99	100	101	(20)
長野 (21)	32,200	32,800	33,700	194,500	195,800	213,000	97	96	101	(21)
岐阜 (22)	22,100	23,500	24,300	106,300	113,300	120,300	99	99	101	(22)
静岡 (23)	16,100	16,600	16,900	81,000	85,300	88,000	96	99	100	(23)
愛知 (24)	27,200	28,400	29,500	136,800	143,100	153,100	99	99	102	(24)
三重 (25)	27,700	28,900	29,500	135,700	141,900	152,500	98	98	103	(25)
滋賀 (26)	30,600	31,300	32,000	158,500	157,100	169,300	100	97	102	(26)
京都 (27)	14,400	14,900	15,300	73,400	75,500	81,100	100	99	104	(27)
大阪 (28)	5,440	5,540	5,630	26,900	27,400	28,300	100	100	101	(28)
兵庫 (29)	35,700	36,500	37,500	178,900	177,800	189,800	99	97	100	(29)
奈良 (30)	8,850	9,040	9,150	45,600	46,500	48,200	100	100	103	(30)
和歌山 (31)	6,900	7,230	7,380	34,400	35,600	37,300	101	99	102	(31)
鳥取 (32)	12,400	13,000	13,800	63,500	64,700	71,600	99	97	101	(32)
島根 (33)	17,500	18,200	18,800	88,000	91,500	96,600	98	99	101	(33)
岡山 (34)	29,600	31,100	32,000	149,500	153,300	163,800	98	94	97	(34)
広島 (35)	24,000	24,800	25,500	121,700	123,300	132,600	96	95	99	(35)
山口 (36)	20,500	21,500	22,800	100,700	103,800	111,000	97	96	97	(36)
徳島 (37)	11,700	12,800	13,100	53,500	57,900	63,800	97	95	103	(37)
香川 (38)	13,500	14,200	14,500	63,500	66,500	72,900	94	94	101	(38)
愛媛 (39)	14,600	14,900	15,200	71,200	73,000	74,900	98	98	99	(39)
高知 (40)	11,900	12,700	12,900	52,800	55,600	57,900	96	95	98	(40)
福岡 (41)	35,900	36,900	38,100	172,300	176,400	182,500	95	96	96	(41)
佐賀 (42)	25,000	25,300	26,400	128,300	121,400	129,100	99	92	93	(42)
長崎 (43)	12,500	13,200	13,500	59,900	61,100	63,200	100	97	98	(43)
熊本 (44)	34,300	36,100	37,500	171,500	180,500	188,300	97	97	97	(44)
大分 (45)	21,700	22,700	23,700	103,700	111,000	114,700	95	97	96	(45)
宮崎 (46)	16,100	17,400	18,700	74,700	84,600	92,600	93	98	100	(46)
鹿児島 (47)	20,900	22,200	23,000	95,700	102,300	112,500	95	95	101	(47)
沖縄 (48)	788	860	890	2,320	2,240	2,390	95	84	87	(48)